

西脇市
市民アンケート調査
調査結果報告書
《抜粋版》

平成31年2月

西 脇 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
(1)	回答者属性.....	2
(2)	地域のかかわりについて.....	5
(3)	地域活動・ボランティア活動について.....	20
(4)	地域のまちづくりについて.....	30
(5)	福祉サービスについて.....	33
(6)	地域の生活環境について.....	35
(7)	西脇市の地域福祉について.....	39

I 調査の概要

1 調査の目的

「西脇市地域福祉計画」の策定にあたり、市民の皆様の福祉に対する意識の実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、計画を策定するための基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

西脇市在住の20歳以上を無作為抽出

3 調査期間

平成30年9月1日から平成30年9月30日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000通	962通	48.1%

6 調査結果の表示方法

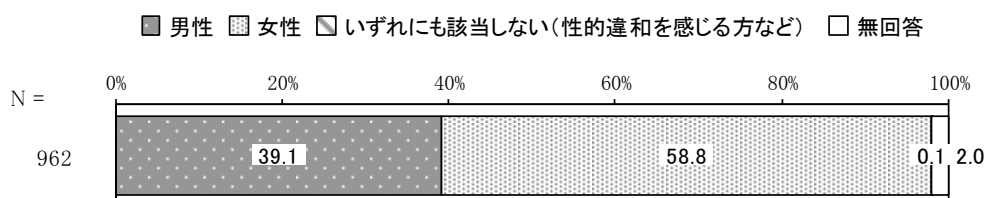
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

(1) 回答者属性

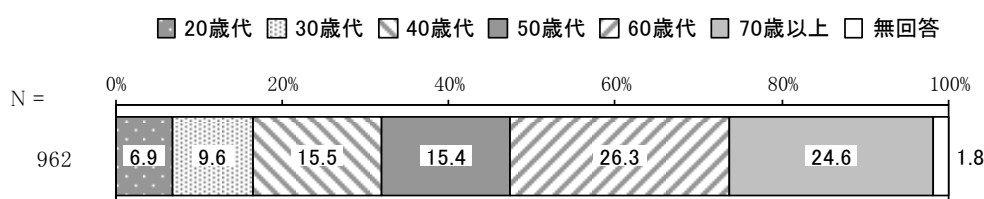
F 1 性別をお聞かせください。(ひとつに○)

「女性」の割合が58.8%と最も高く、次いで「男性」の割合が39.1%、「いずれにも該当しない(性的違和を感じる方など)」の割合が0.1%となっています。



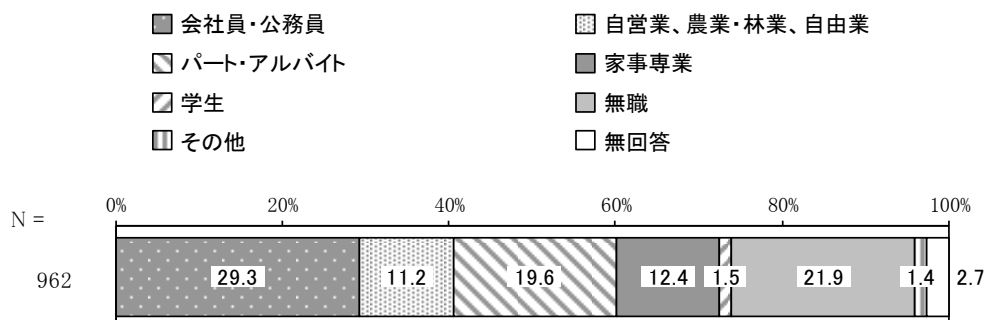
F 2 年代をお聞かせください。(ひとつに○)

「60歳代」の割合が26.3%と最も高く、次いで「70歳以上」の割合が24.6%、「40歳代」の割合が15.5%となっています。



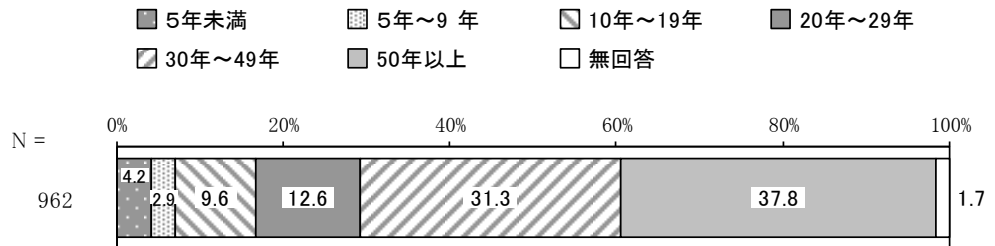
F 3 主な職業をお聞かせください。(ひとつに○)

「会社員・公務員」の割合が29.3%と最も高く、次いで「無職」の割合が21.9%、「パート・アルバイト」の割合が19.6%となっています。



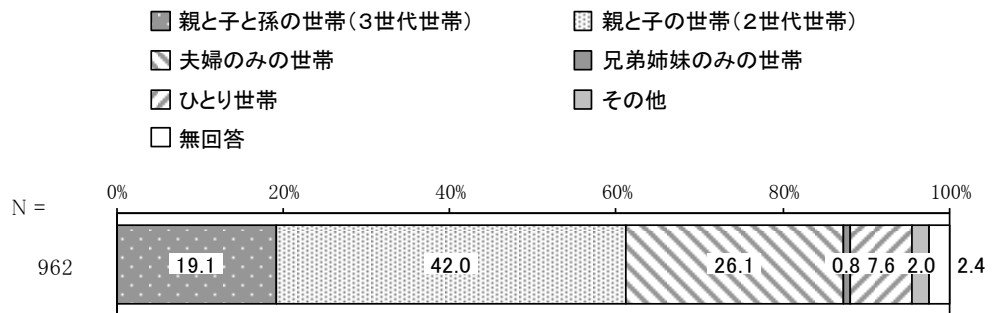
F 4 西脇市に何年お住まいですか。(ひとつに○)

「50年以上」の割合が37.8%と最も高く、次いで「30年～49年」の割合が31.3%、「20年～29年」の割合が12.6%となっています。



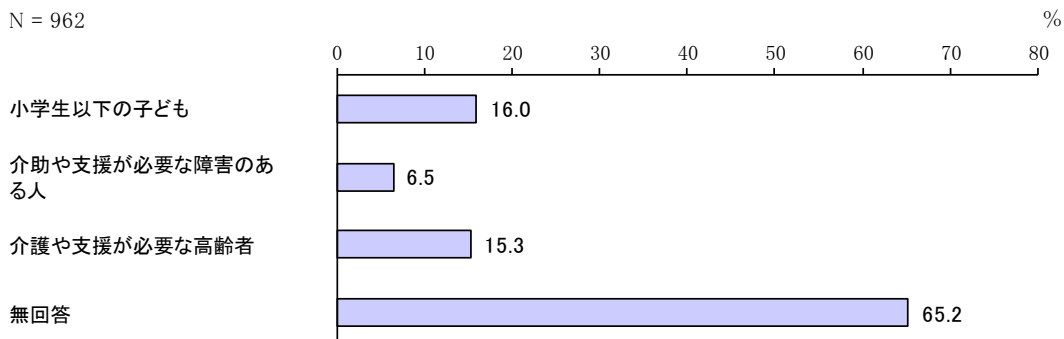
F 5 家族構成はどのようになっていますか。(ひとつに○)

「親と子の世帯（2世代世帯）」の割合が42.0%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」の割合が26.1%、「親と子と孫の世帯（3世代世帯）」の割合が19.1%となっています。



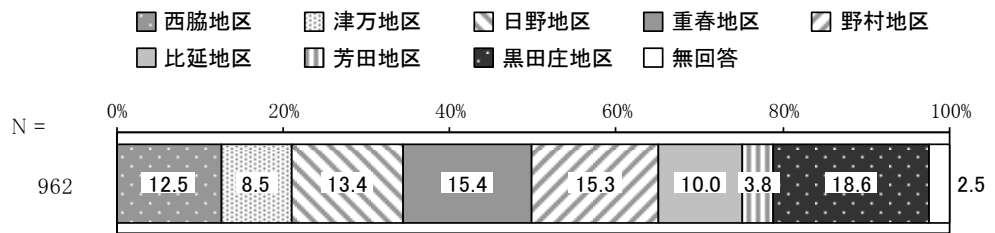
F 6 家族に次のような人がいますか。(あてはまるものすべてに○)

「小学生以下の子ども」の割合が16.0%と最も高く、次いで「介護や支援が必要な高齢者」の割合が15.3%、「介助や支援が必要な障害のある人」の割合が6.5%となっています。



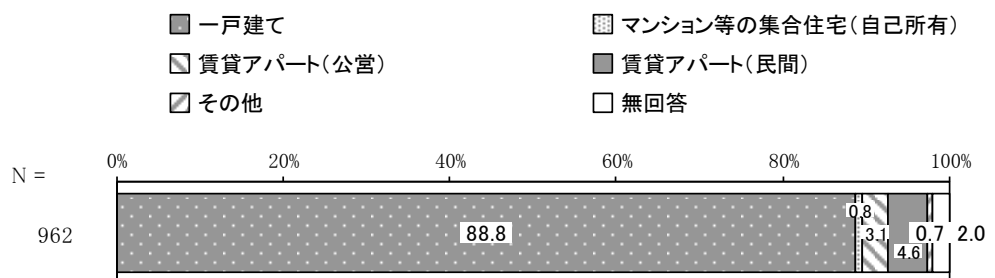
F 7 住んでいる地区は次のどれですか。(ひとつに〇)

「黒田庄地区」の割合が18.6%と最も高く、次いで「重春地区」の割合が15.4%、「野村地区」の割合が15.3%となっています。



F 8 お住まいの形態は次のどれですか。(ひとつに〇)

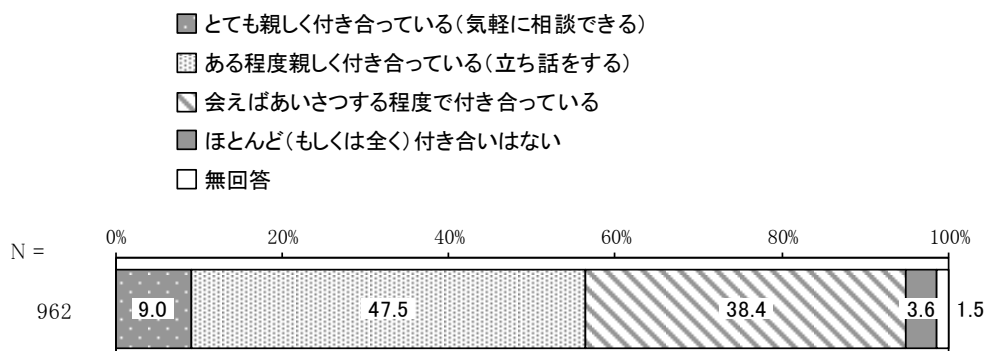
「一戸建て」の割合が88.8%と最も高く、次いで「賃貸アパート（民間）」の割合が4.6%、「賃貸アパート（公営）」の割合が3.1%となっています。



(2) 地域のかかわりについて

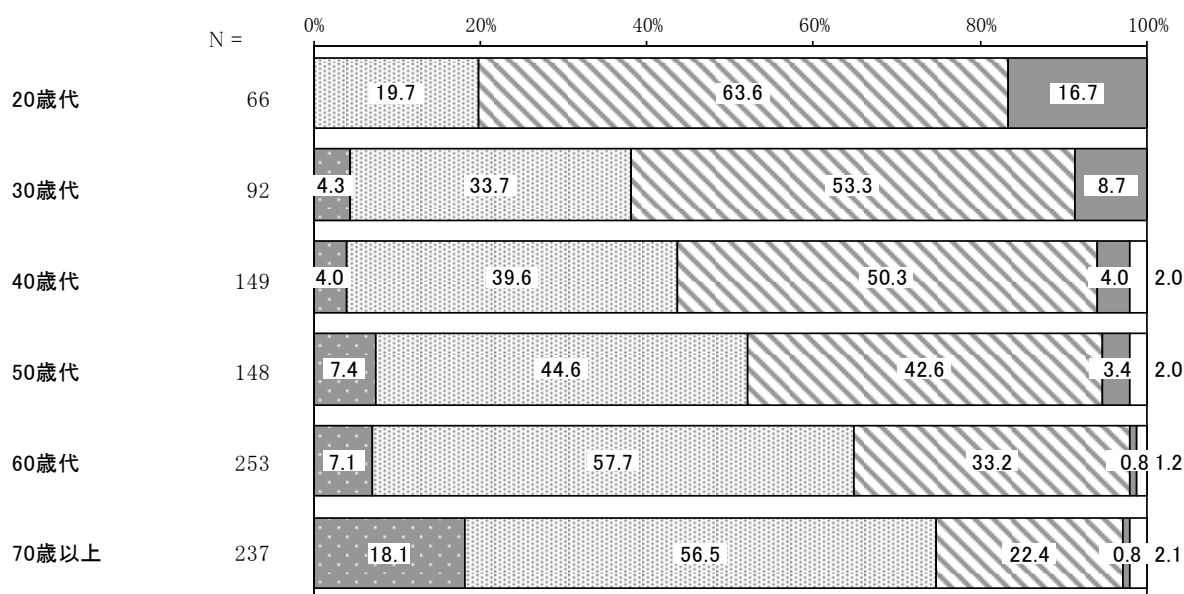
問4 あなたは、ふだん、どのような近所づきあいをされていますか。(ひとつに〇)

「ある程度親しく付き合っている(立ち話をする)」の割合が47.5%と最も高く、次いで「会えばあいさつする程度で付き合っている」の割合が38.4%、「とても親しく付き合っている(気軽に相談できる)」の割合が9.0%となっています。



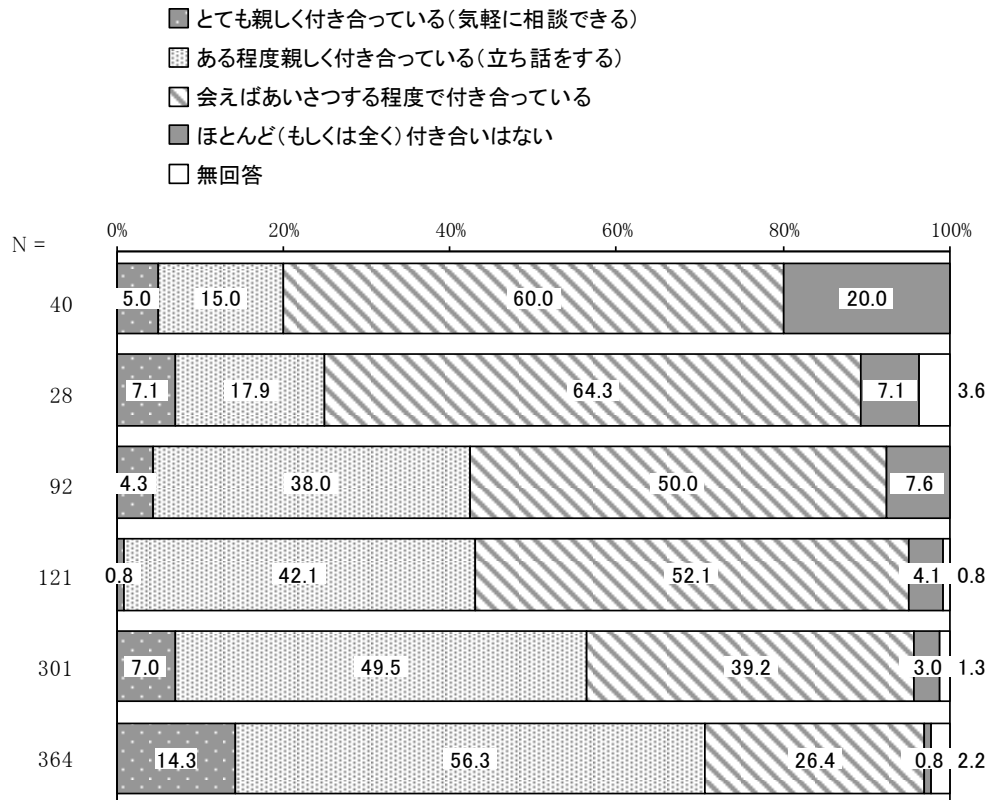
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、70歳以上で「とても親しく付き合っている(気軽に相談できる)」の割合が、60歳以上で「ある程度親しく付き合っている(立ち話をする)」の割合が、20歳代で「ほとんど(もしくは全く)付き合いはない」の割合が高くなっています。また、年代が低くなるにつれて「会えばあいさつする程度で付き合っている」の割合が高くなっています。



【居住年数別】

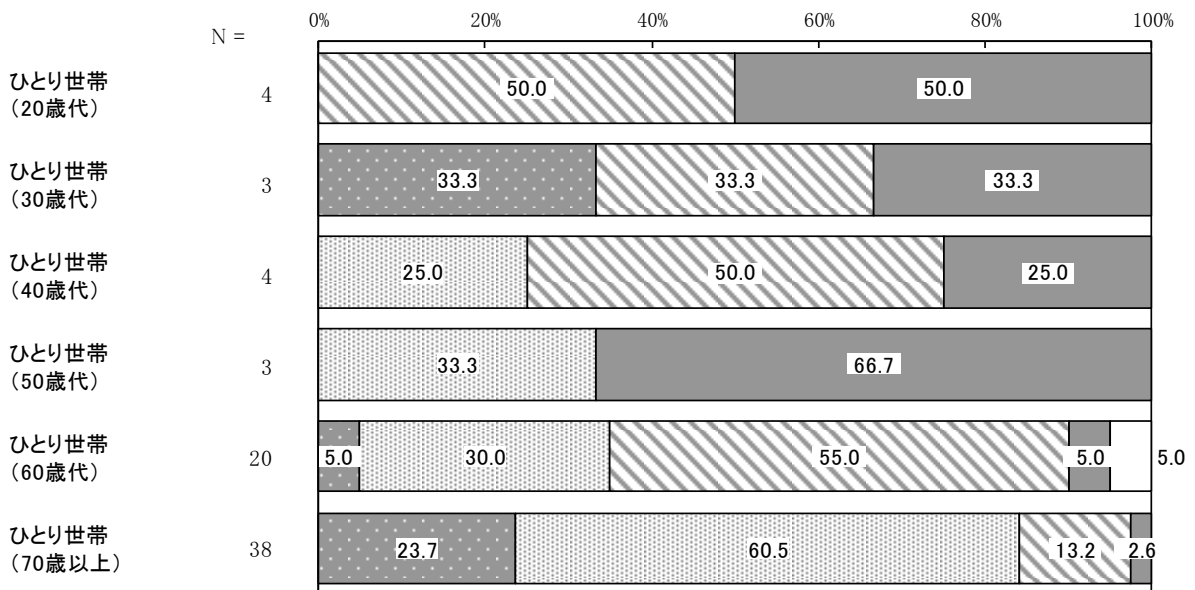
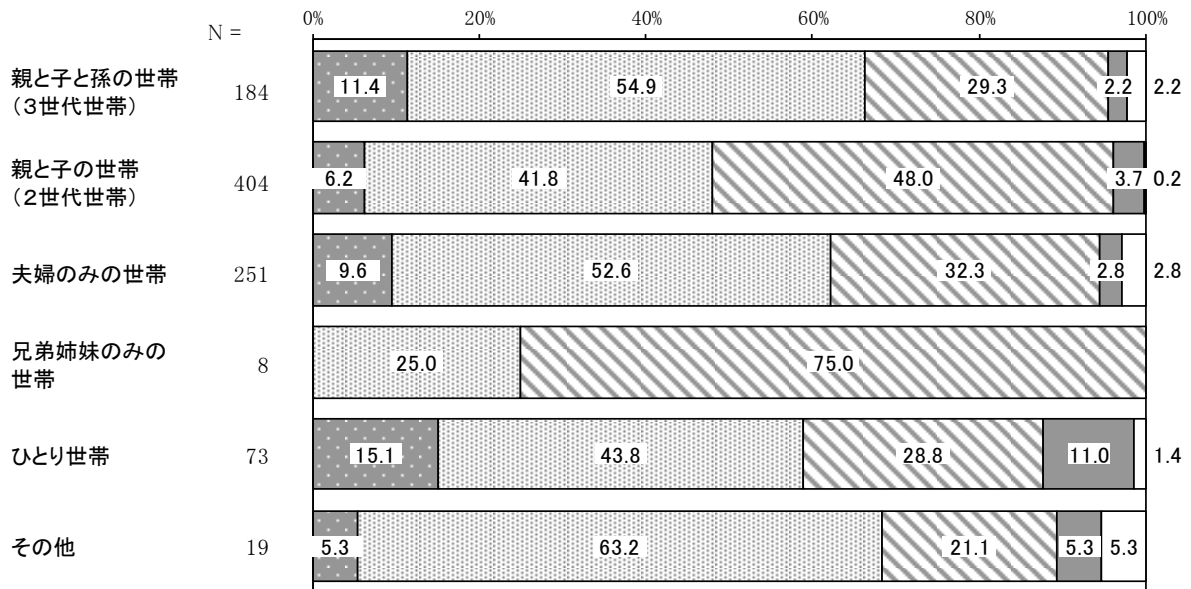
居住年数別で見ると、他に比べ、50年以上で「とても親しく付き合っている（気軽に相談できる）」「ある程度親しく付き合っている（立ち話をする）」の割合が、5年未満、5年～9年で「会えばあいさつする程度で付き合っている」の割合が高くなっています。また、5年未満で「ほとんど（もしくは全く）付き合いはない」の割合が高くなっています。



【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、ひとり世帯で「とても親しく付き合っている（気軽に相談できる）」の割合が、親と子と孫の世帯（3世代世帯）、夫婦のみの世帯で「ある程度親しく付き合っている（立ち話をする）」の割合が、親と子の世帯（2世代世帯）で「会えばあいさつする程度で付き合っている」の割合が高くなっています。また、ひとり世帯で「ほとんど（もしくは全く）付き合いはない」の割合が高くなっています。一方、70歳以上のひとり世帯で「とても親しく付き合っている（気軽に相談できる）」の割合が高くなっています。

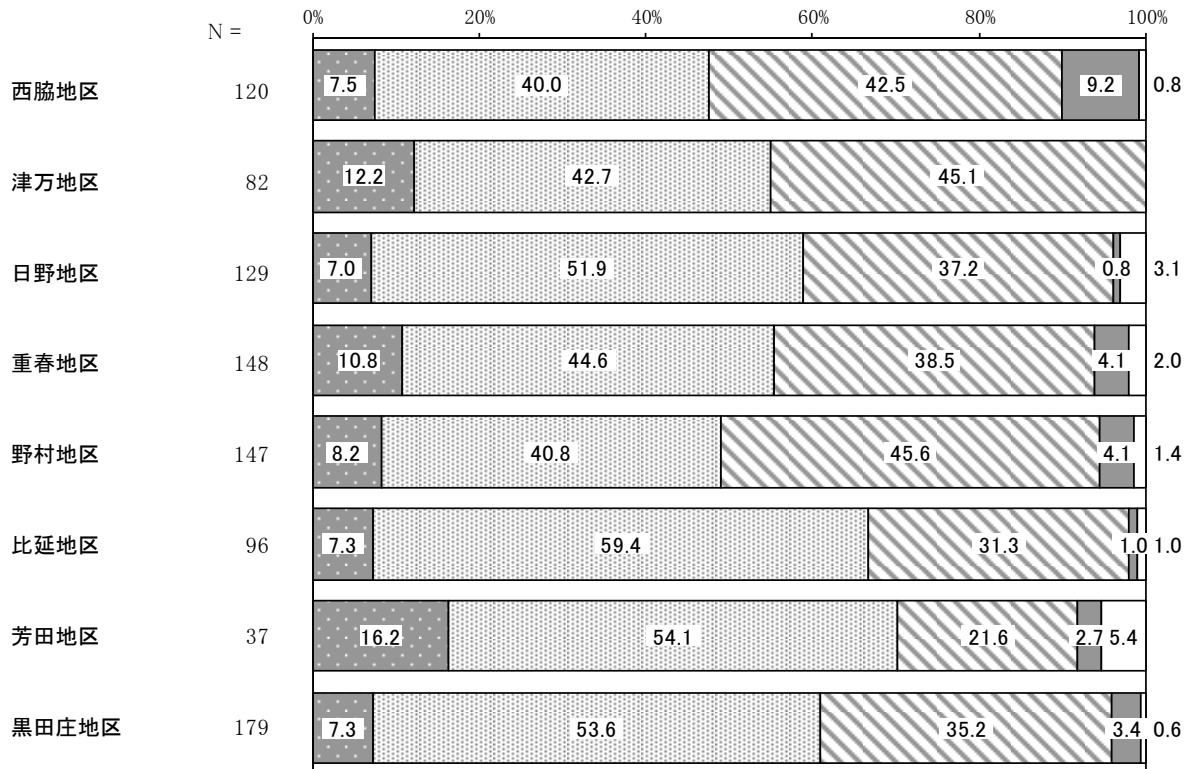
- とても親しく付き合っている(気軽に相談できる)
- ▨ ある程度親しく付き合っている(立ち話をする)
- ▧ 会えばあいさつする程度で付き合っている
- ほとんど(もしくは全く)付き合いはない
- 無回答



【地区別】

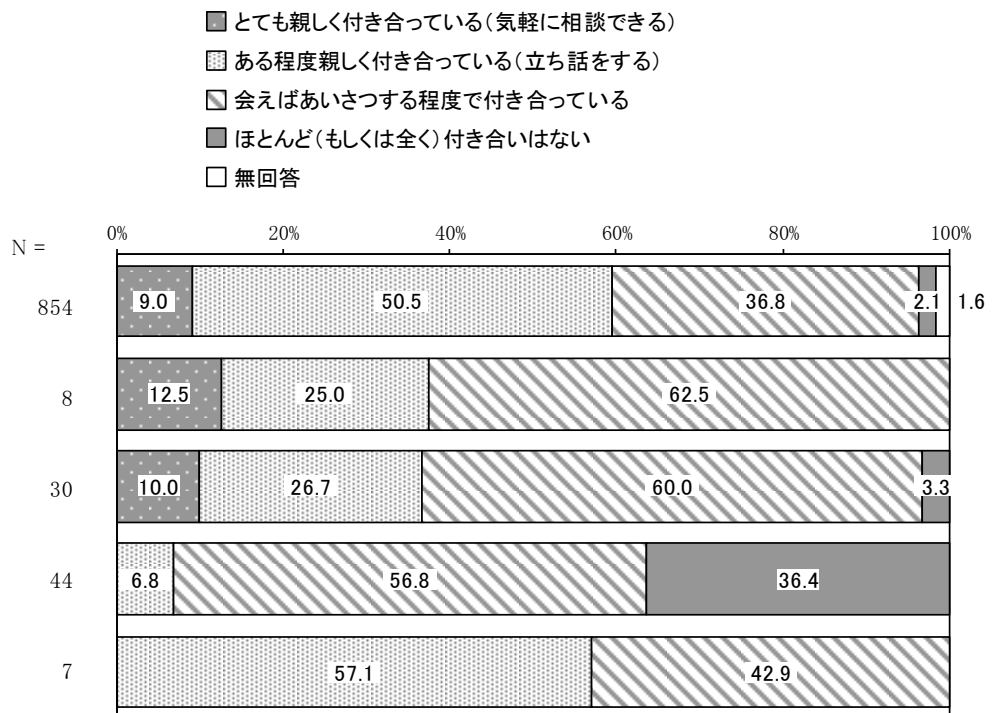
地区別でみると、他に比べ、芳田地区で「とても親しく付き合っている（気軽に相談できる）」の割合が、比延地区で「ある程度親しく付き合っている（立ち話をする）」の割合が、津万地区、野村地区で「会えばあいさつする程度で付き合っている」の割合が高くなっています。また、西脇地区で「ほとんど（もしくは全く）付き合いはない」の割合が高くなっています。

- とても親しく付き合っている(気軽に相談できる)
- ▨ ある程度親しく付き合っている(立ち話をする)
- ▧ 会えばあいさつする程度で付き合っている
- ほとんど(もしくは全く)付き合いはない
- 無回答



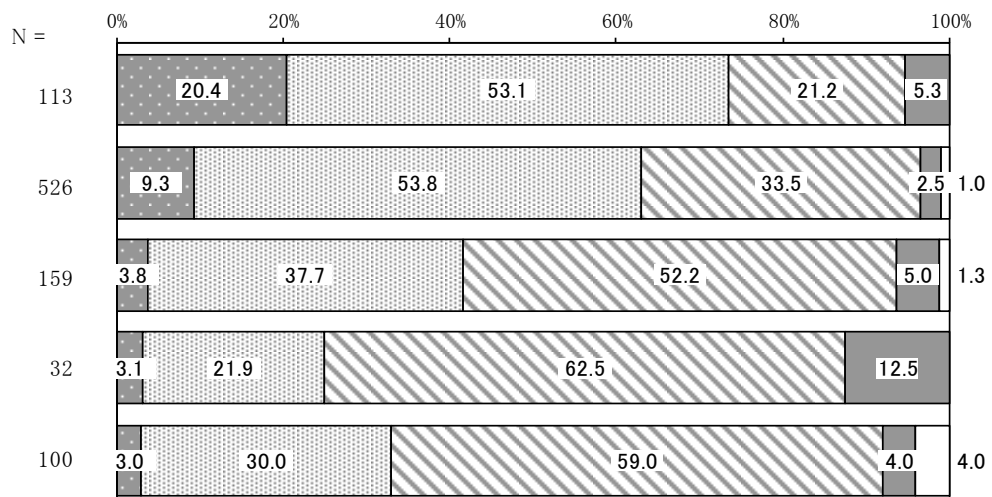
【住まい別】

住まい別でみると、他に比べ、一戸建て、賃貸アパート（公営）で「とても親しく付き合っている（気軽に相談できる）」の割合が、一戸建てで「ある程度親しく付き合っている（立ち話をする）」の割合が、賃貸アパート（公営）で「会えばあいさつする程度で付き合っている」の割合が高くなっています。また、賃貸アパート（民間）で「ほとんど（もしくは全く）付き合いはない」の割合が高くなっています。



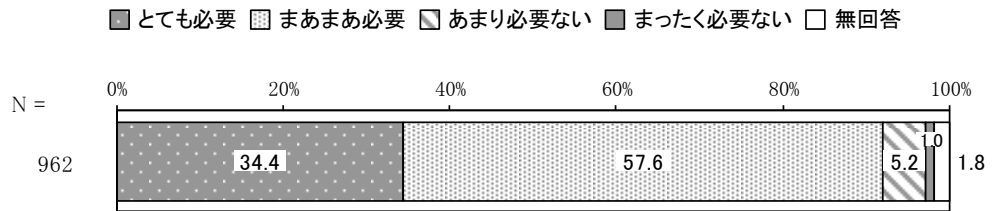
【福祉への関心度別】

福祉への関心度別でみると、他に比べ、とても関心があるで「とても親しく付き合っている（気軽に相談できる）」の割合が、とても関心がある、ある程度関心があるで「ある程度親しく付き合っている（立ち話をする）」の割合が、高くなっています。また、まったく関心がないで「会えばあいさつする程度で付き合っている」「ほとんど（もしくは全く）付き合いはない」の割合が高くなっています。



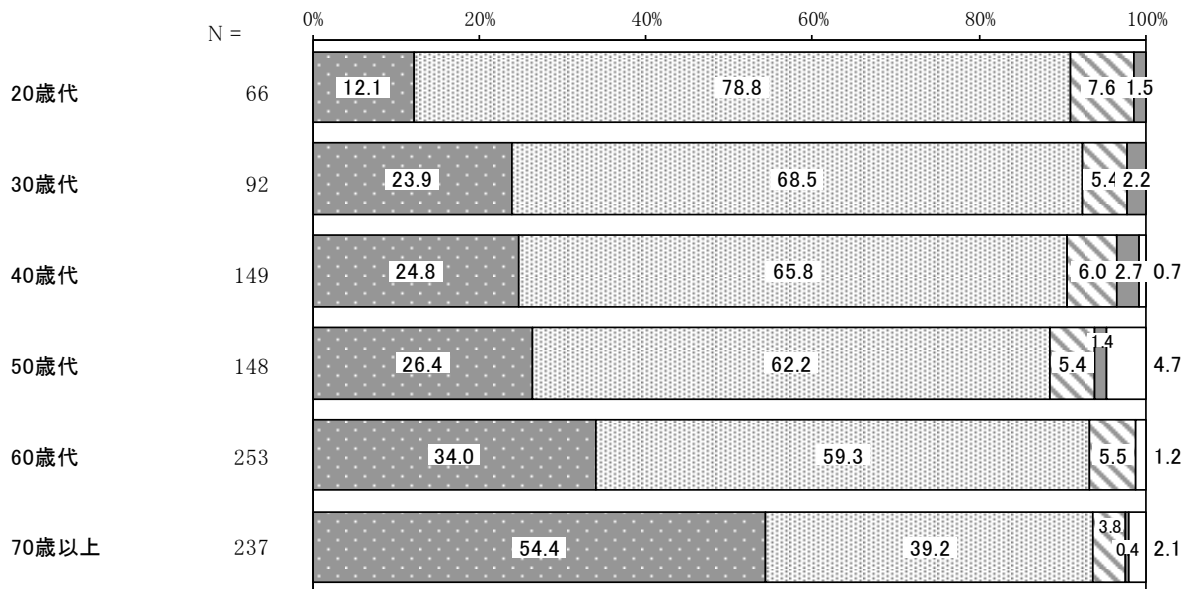
問5 あなたは、近所づきあいが必要だと感じますか。(ひとつに○)

「とても必要」と「まあまあ必要」をあわせた“必要”の割合が92.0%、「あまり必要ない」と「まったく必要ない」をあわせた“必要ない”の割合が6.2%となっています。



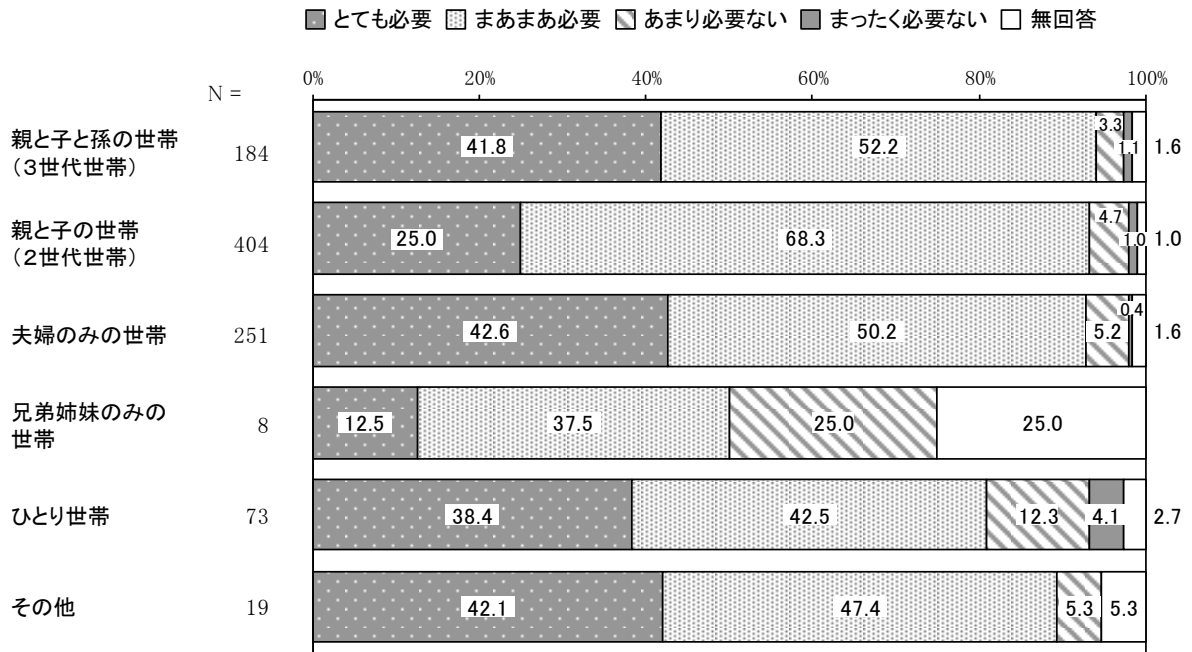
【年代別】

年代別でみると、他に比べ、50歳代で“必要”の割合が低くなっています。



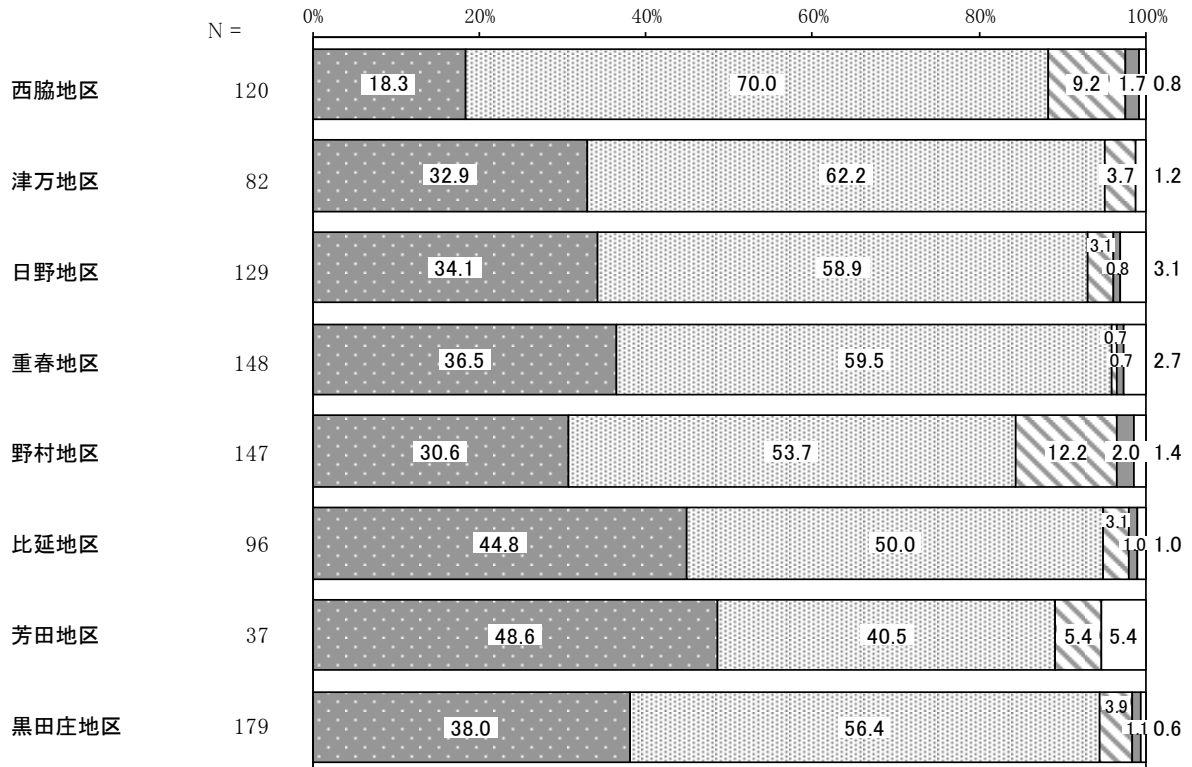
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、ひとり世帯で“必要ない”の割合が高くなっています。



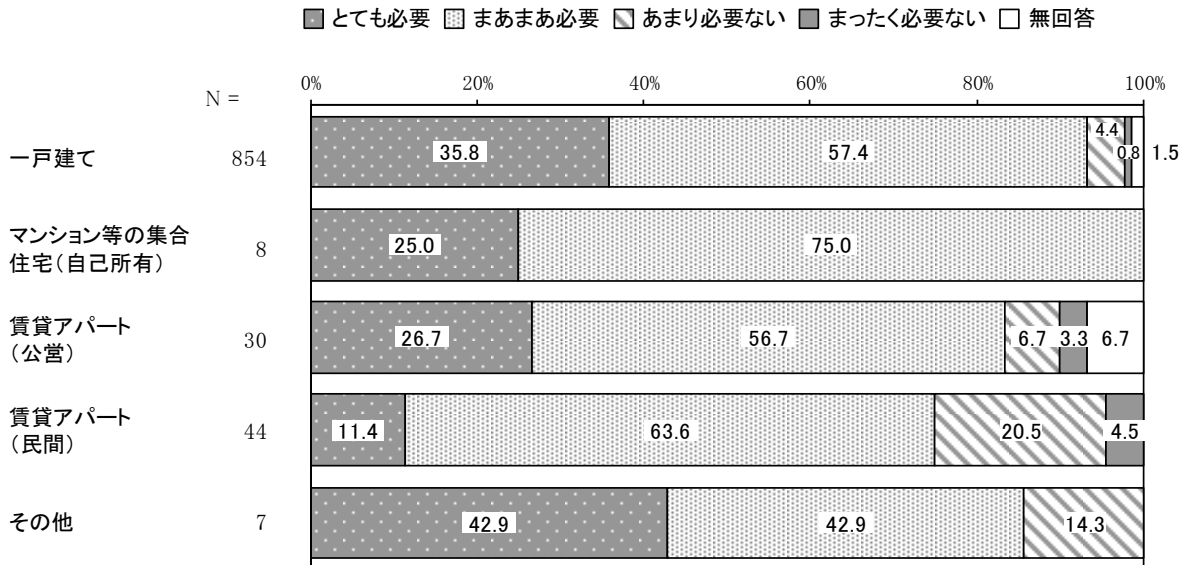
【地区別】

地区別でみると、他に比べ、西脇地区、野村地区で“必要ない”の割合が高くなっています。



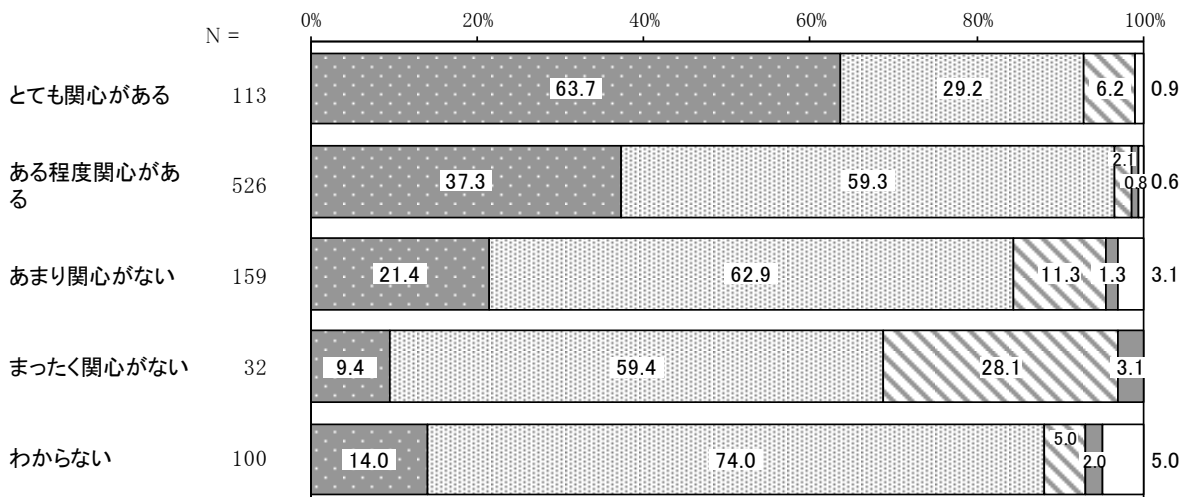
【住まい別】

住まい別でみると、他に比べ、賃貸アパート（民間）で“必要ない”の割合が高くなっています。



【福祉への関心度別】

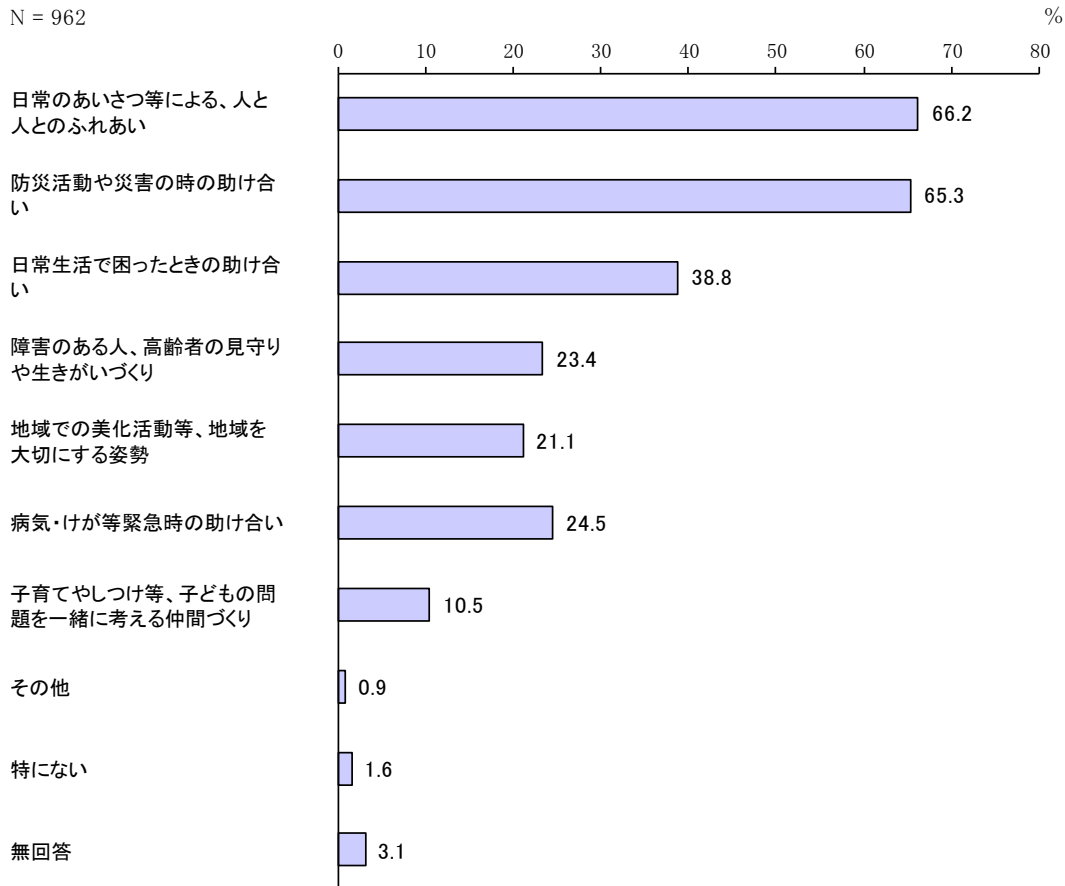
福祉への関心度別でみると、他に比べ、まったく関心がないで“必要ない”の割合が高くなっています。



問6 これからの近所づきあいで大切になることは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

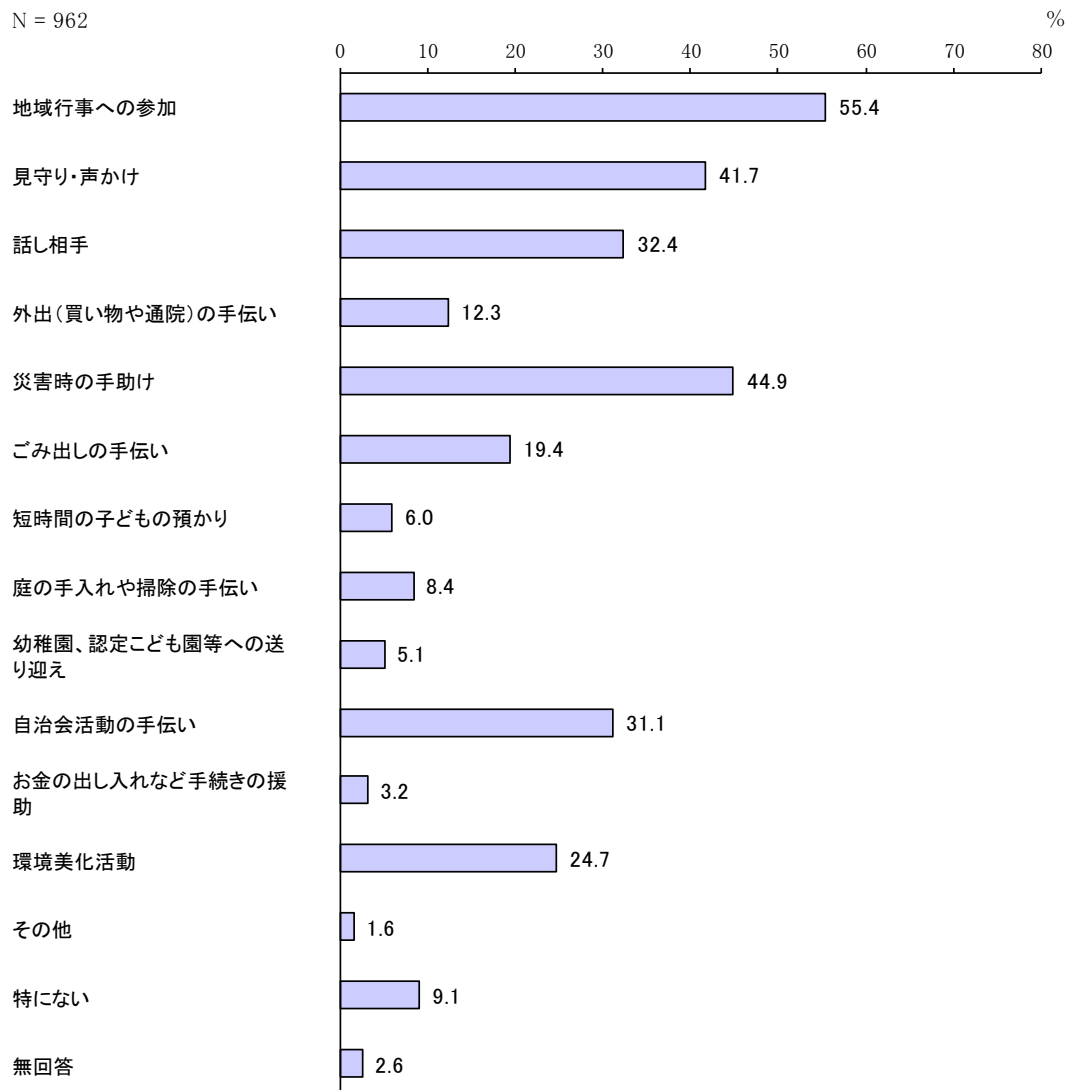
「日常のあいさつ等による、人と人とのふれあい」の割合が66.2%と最も高く、次いで「防災活動や災害の時の助け合い」の割合が65.3%、「日常生活で困ったときの助け合い」の割合が38.8%となっています。

N = 962



問7 あなたは、地域でどのような手助けができますか。(あてはまるものすべてに○)

「地域行事への参加」の割合が55.4%と最も高く、次いで「災害時の手助け」の割合が44.9%、「見守り・声かけ」の割合が41.7%となっています。



【性・年代別】

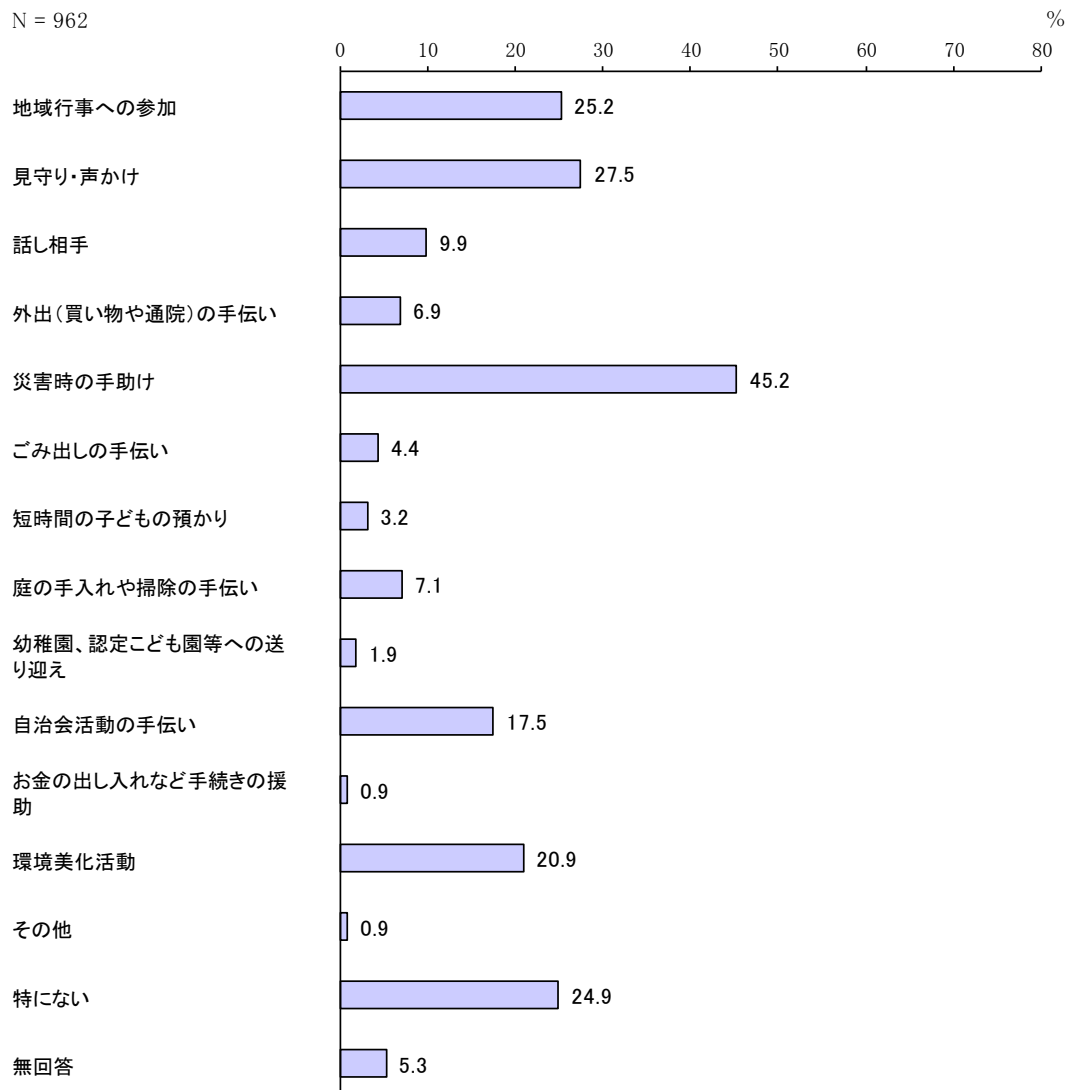
性・年代別でみると、他に比べ、男性の50歳代、女性の30歳代で「地域行事への参加」の割合が、男性の40歳代、女性の50歳代で「災害時の手助け」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	地域行事への参加	見守り・声かけ	話し相手	外出(買い物や通院)の手伝い	災害時の手助け	ごみ出しの手伝い	短時間の子ども預かり	庭の手入れや掃除の手伝い	園等への送り迎え	幼稚園、認定こども園等への送り迎え	自治会活動の手伝い	お金の出し入れなど手続きの援助	環境美化活動	その他	特にない	無回答
男性 20歳代	27	59.3	18.5	14.8	3.7	44.4	7.4	7.4	—	11.1	25.9	—	22.2	—	18.5	—	
30歳代	36	58.3	33.3	22.2	5.6	47.2	11.1	2.8	5.6	2.8	38.9	2.8	38.9	—	11.1	2.8	
40歳代	53	64.2	32.1	18.9	3.8	60.4	7.5	3.8	5.7	1.9	49.1	—	30.2	1.9	7.5	1.9	
50歳代	57	73.7	36.8	22.8	7.0	50.9	15.8	1.8	3.5	1.8	49.1	1.8	35.1	—	5.3	1.8	
60歳代	102	55.9	42.2	24.5	13.7	56.9	18.6	2.9	10.8	5.9	47.1	2.9	29.4	2.0	10.8	2.0	
70歳以上	101	59.4	39.6	29.7	11.9	50.5	17.8	2.0	7.9	2.0	36.6	1.0	33.7	1.0	4.0	6.9	
女性 20歳代	38	34.2	28.9	39.5	13.2	44.7	7.9	7.9	2.6	2.6	7.9	—	13.2	2.6	23.7	—	
30歳代	56	62.5	55.4	30.4	5.4	48.2	8.9	12.5	1.8	7.1	25.0	—	17.9	1.8	3.6	—	
40歳代	96	54.2	37.5	29.2	11.5	26.0	17.7	8.3	5.2	7.3	18.8	5.2	20.8	—	15.6	—	
50歳代	91	50.5	52.7	36.3	13.2	50.5	16.5	9.9	7.7	7.7	30.8	7.7	22.0	1.1	7.7	4.4	
60歳代	148	56.8	52.7	40.5	23.0	45.9	26.4	10.1	15.5	9.5	30.4	5.4	25.7	2.7	7.4	2.0	
70歳以上	134	46.3	38.8	44.8	10.4	31.3	32.1	3.7	9.7	1.5	17.9	3.0	15.7	1.5	9.0	3.0	

問8 あなたが、地域でしてほしい手助けは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「災害時の手助け」の割合が45.2%と最も高く、次いで「見守り・声かけ」の割合が27.5%、「地域行事への参加」の割合が25.2%となっています。



【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、女性の30歳代で「見守り・声かけ」の割合が、男性の20歳代、女性の50歳代、60歳代で「災害時の手助け」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	地域行事への参加	見守り・声かけ	話し相手	外出(買い物や通院)の手伝い	災害時の手助け	ごみ出しの手伝い	短時間の子ども預かり	庭の手入れや掃除の手伝い	幼稚園、認定こども園等への送り迎え	自治会活動の手伝い	お金の出し入れなど手続きの援助	環境美化活動	その他	特にない	無回答
男性 20歳代	27	25.9	22.2	14.8	7.4	51.9	3.7	7.4	7.4	3.7	11.1	7.4	22.2	—	29.6	—
30歳代	36	19.4	27.8	5.6	11.1	47.2	5.6	11.1	2.8	11.1	25.0	5.6	25.0	2.8	25.0	8.3
40歳代	53	28.3	30.2	5.7	1.9	43.4	—	5.7	1.9	5.7	22.6	—	20.8	1.9	24.5	3.8
50歳代	57	31.6	24.6	5.3	1.8	40.4	—	1.8	1.8	—	28.1	1.8	26.3	1.8	21.1	5.3
60歳代	102	34.3	25.5	11.8	5.9	47.1	4.9	1.0	9.8	—	31.4	—	23.5	—	22.5	5.9
70歳以上	101	36.6	21.8	10.9	7.9	42.6	5.0	1.0	7.9	—	18.8	—	18.8	—	22.8	9.9
女性 20歳代	38	10.5	34.2	7.9	5.3	42.1	7.9	10.5	5.3	5.3	13.2	5.3	23.7	—	31.6	2.6
30歳代	56	26.8	53.6	10.7	5.4	48.2	5.4	5.4	7.1	3.6	19.6	—	33.9	—	21.4	—
40歳代	96	12.5	18.8	2.1	3.1	28.1	—	5.2	4.2	3.1	11.5	—	14.6	2.1	46.9	1.0
50歳代	91	18.7	24.2	4.4	7.7	50.5	2.2	4.4	5.5	2.2	16.5	1.1	19.8	—	25.3	3.3
60歳代	148	26.4	35.1	14.2	7.4	52.7	6.8	1.4	8.8	—	14.2	—	25.7	—	23.0	4.7
70歳以上	134	23.1	24.6	15.7	9.7	46.3	5.2	—	11.2	—	8.2	—	12.7	2.2	17.2	9.0

【居住家族別】

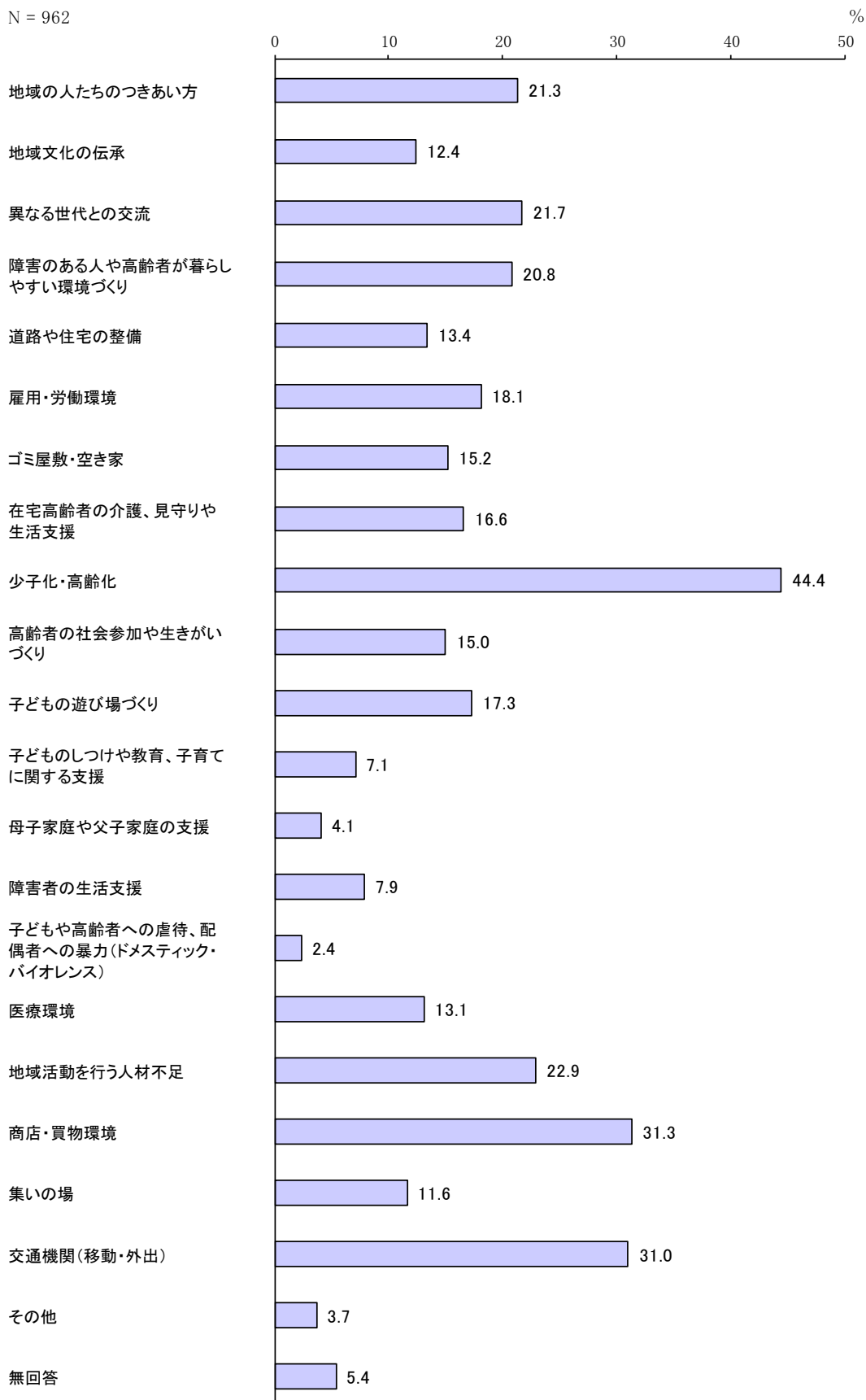
居住家族別でみると、他に比べ、小学生以下の子どもで「見守り・声かけ」の割合が、介護や支援が必要な高齢者で「災害時の手助け」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	地域行事への参加	見守り・声かけ	話し相手	外出(買い物や通院)の手伝い	災害時の手助け	ごみ出しの手伝い	短時間の子ども預かり	庭の手入れや掃除の手伝い	幼稚園、認定こども園等への送り迎え	自治会活動の手伝い	お金の出し入れなど手続きの援助	環境美化活動	その他	特にない	無回答
小学生以下の子ども	154	24.7	46.1	7.8	4.5	44.8	2.6	9.1	7.1	3.2	20.8	0.6	24.0	—	23.4	1.9
介助や支援が必要な障害のある人	63	20.6	28.6	12.7	9.5	42.9	6.3	3.2	12.7	1.6	22.2	1.6	20.6	—	30.2	4.8
介護や支援が必要な高齢者	147	29.3	31.3	10.9	12.2	55.1	4.8	1.4	8.2	3.4	25.2	1.4	24.5	0.7	21.8	2.7

問9 あなたの住んでいる地域には、どのような課題や問題があると感じていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「少子化・高齢化」の割合が44.4%と最も高く、次いで「商店・買物環境」の割合が31.3%、「交通機関（移動・外出）」の割合が31.0%となっています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、黒田庄地区で「少子化・高齢化」の割合が、芳田地区で「商店・買物環境」の割合が高くなっています。

単位：％

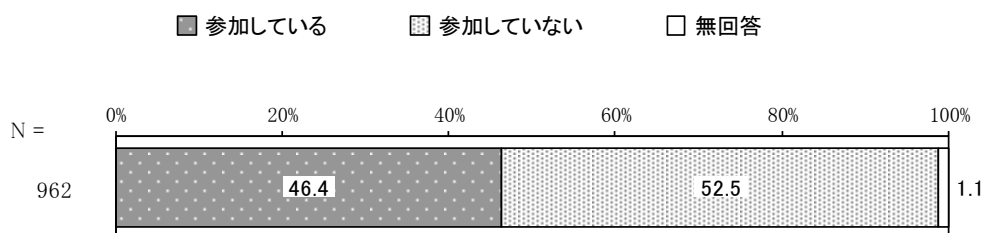
区分	有効回答数(件)	地域の人たちのつきあい方	地域文化の伝承	異なる世代との交流	障害のある人や高齢者が暮らしやすい環境づくり	道路や住宅の整備	雇用・労働環境	ゴミ屋敷・空き家	在宅高齢者の介護、見守りや生活支援	少子化・高齢化	高齢者の社会参加や生きがいづくり	子どもの遊び場づくり
西脇地区	120	18.3	8.3	20.0	18.3	13.3	15.8	25.0	18.3	39.2	14.2	19.2
津万地区	82	20.7	9.8	25.6	12.2	12.2	17.1	18.3	11.0	41.5	14.6	14.6
日野地区	129	20.2	11.6	16.3	16.3	14.0	20.2	13.2	12.4	44.2	15.5	12.4
重春地区	148	23.0	10.8	22.3	16.9	18.9	17.6	14.2	12.2	34.5	12.8	24.3
野村地区	147	21.8	6.8	18.4	22.4	8.8	14.3	7.5	15.0	38.8	17.0	15.0
比延地区	96	17.7	9.4	18.8	30.2	13.5	21.9	11.5	21.9	52.1	14.6	11.5
芳田地区	37	13.5	13.5	24.3	21.6	2.7	18.9	21.6	18.9	54.1	10.8	18.9
黒田庄地区	179	25.7	24.0	28.5	25.1	15.1	20.1	16.8	21.2	57.5	16.8	18.4

区分	子どものしつけや教育、子育てに関する支援	母子家庭や父子家庭の支援	障害者の生活支援	子どもや高齢者への虐待、配偶者への暴力(ドメスティック・バイオレンス)	医療環境	地域活動を行う人材不足	商店・買物環境	集いの場	交通機関(移動・外出)	その他	無回答
西脇地区	7.5	4.2	9.2	2.5	11.7	22.5	31.7	12.5	25.0	5.0	3.3
津万地区	3.7	4.9	3.7	3.7	9.8	22.0	31.7	13.4	31.7	2.4	3.7
日野地区	10.1	3.9	4.7	0.8	11.6	20.2	23.3	8.5	27.9	2.3	9.3
重春地区	7.4	4.1	9.5	4.7	9.5	20.9	25.0	14.9	27.0	3.4	5.4
野村地区	6.8	2.7	10.2	2.0	9.5	18.4	21.1	12.9	20.4	6.1	7.5
比延地区	4.2	2.1	8.3	2.1	26.0	30.2	46.9	7.3	35.4	1.0	6.3
芳田地区	5.4	2.7	5.4	—	29.7	24.3	62.2	5.4	54.1	—	8.1
黒田庄地区	7.8	4.5	7.8	2.2	12.3	25.1	35.2	11.2	41.9	4.5	2.2

(3) 地域活動・ボランティア活動について

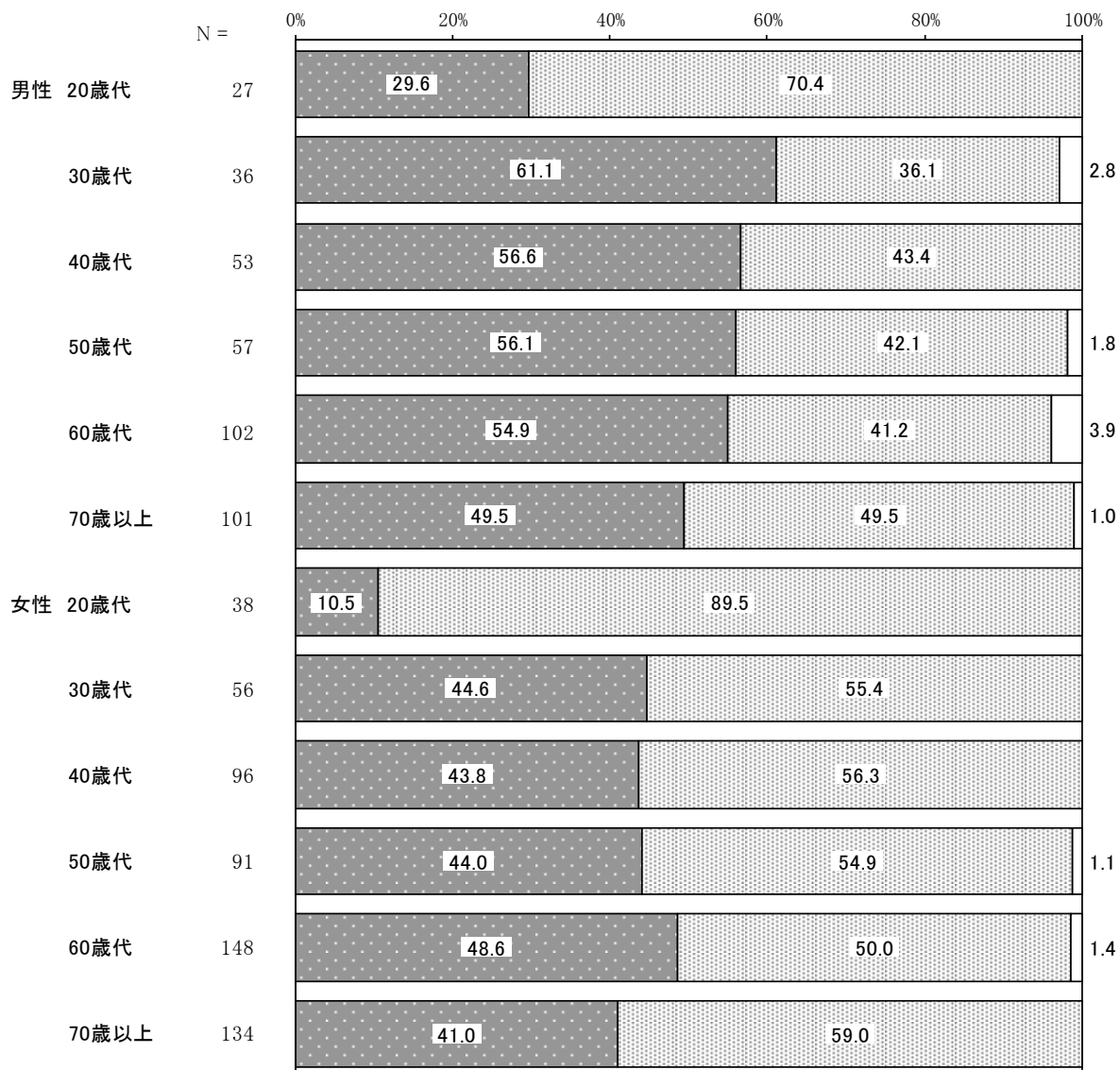
問 10 あなたは現在、地域活動に参加していますか。(どちらかに○)

「参加している」の割合が46.4%、「参加していない」の割合が52.5%となっています。



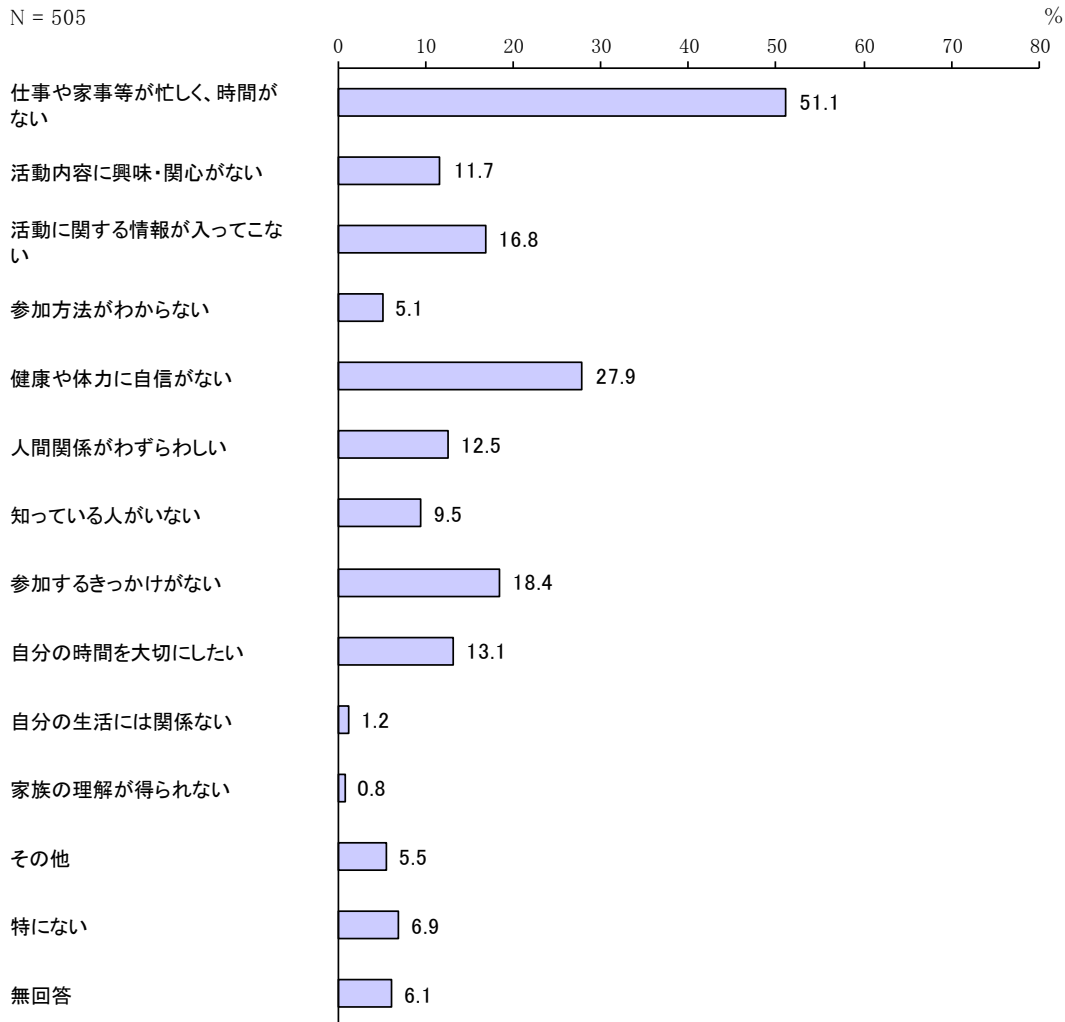
【性・年代別】

性・年代別で見ると、他に比べ、男女ともに20歳代で「参加していない」の割合が高くなっています。



問 10-3 問 10 で「2」と回答した人がお答えください。地域活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

「仕事や家事等が忙しく、時間がない」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「健康や体力に自信がない」の割合が 27.9%、「参加するきっかけがない」の割合が 18.4%となっています。



【性・年代別】

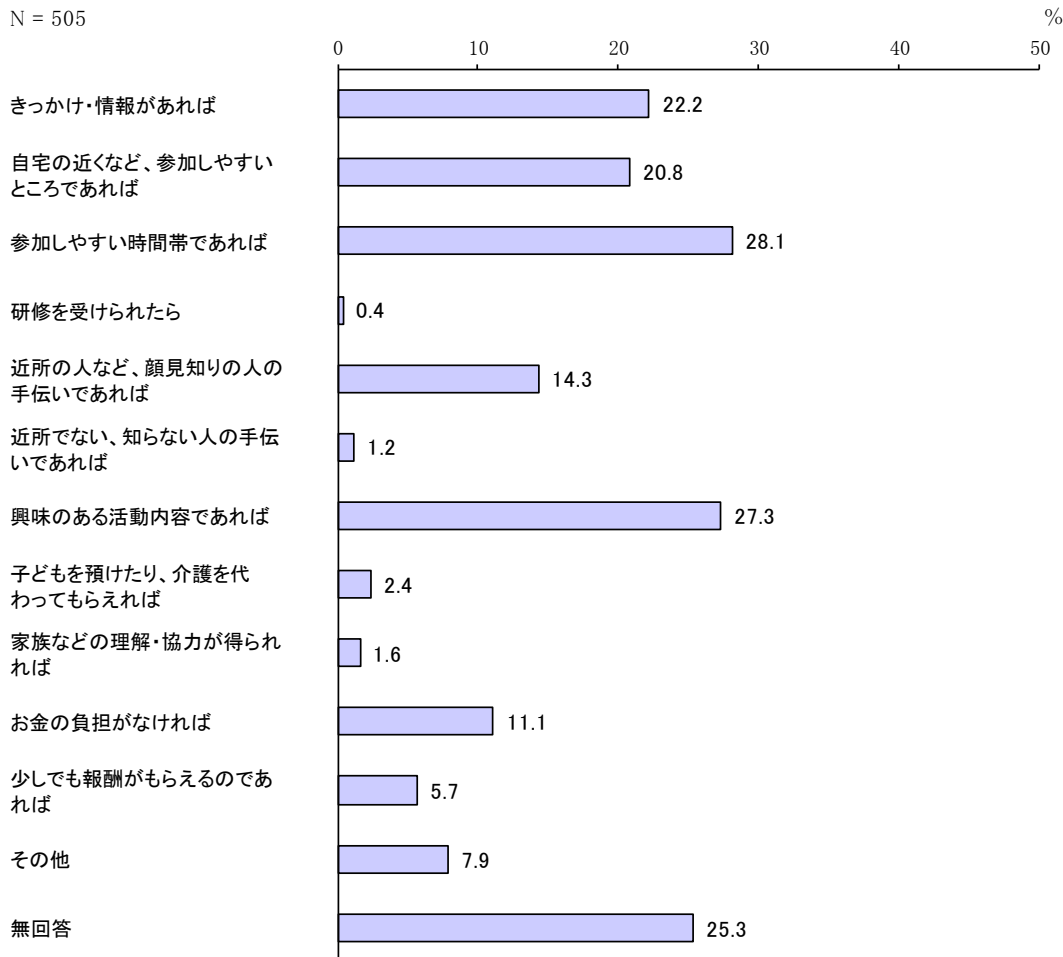
性・年代別で見ると、他に比べ、男性の30歳代、女性の50歳代で「仕事や家事等が忙しく、時間がない」の割合が高くなっています。また、男女ともに70歳以上で「健康や体力に自信がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	仕事や家事等が忙しく、時間がない	活動内容に興味・関心がない	活動内容に関する情報が入っていない	参加方法がわからない	健康や体力に自信がない	人間関係がわずらわしい	知っている人がいない	参加するきっかけがない	自分の時間を大切にしたい	自分の生活には関係ない	家族の理解が得られない	その他	特になし	無回答
男性 20歳代	19	63.2	10.5	21.1	10.5	—	—	10.5	5.3	15.8	10.5	—	5.3	10.5	15.8
30歳代	13	69.2	7.7	23.1	—	—	—	15.4	7.7	7.7	—	—	15.4	—	7.7
40歳代	23	56.5	21.7	13.0	8.7	—	21.7	4.3	26.1	13.0	4.3	—	4.3	—	8.7
50歳代	24	62.5	16.7	20.8	16.7	8.3	4.2	4.2	25.0	12.5	4.2	—	—	12.5	4.2
60歳代	42	28.6	19.0	7.1	2.4	33.3	23.8	4.8	2.4	19.0	—	2.4	2.4	11.9	11.9
70歳以上	50	28.0	26.0	14.0	4.0	54.0	12.0	4.0	16.0	14.0	—	2.0	12.0	4.0	—
女性 20歳代	34	64.7	5.9	20.6	8.8	—	2.9	20.6	26.5	20.6	—	2.9	8.8	5.9	8.8
30歳代	31	71.0	16.1	45.2	9.7	3.2	9.7	19.4	25.8	9.7	3.2	—	—	—	6.5
40歳代	54	74.1	3.7	18.5	3.7	11.1	7.4	11.1	25.9	7.4	—	—	—	9.3	3.7
50歳代	50	80.0	8.0	14.0	2.0	16.0	16.0	10.0	20.0	18.0	—	—	2.0	4.0	6.0
60歳代	74	55.4	12.2	14.9	1.4	43.2	20.3	9.5	23.0	6.8	1.4	—	6.8	4.1	5.4
70歳以上	79	17.7	3.8	12.7	6.3	60.8	11.4	6.3	13.9	12.7	—	1.3	7.6	11.4	6.3

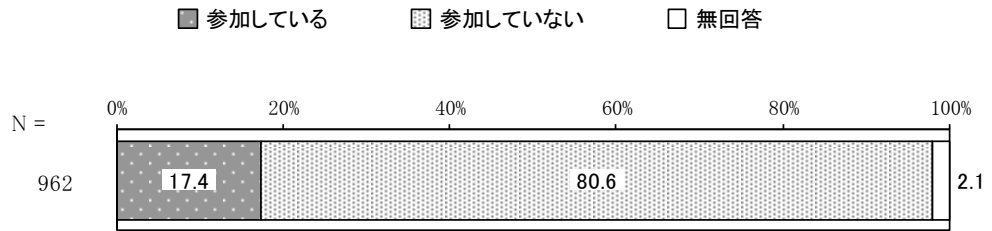
問 10-4 問 10 で「2」と回答した人がお答えください。どのような条件であれば、参加しますか。(あてはまるもの3つまでに○)

「参加しやすい時間帯であれば」の割合が28.1%と最も高く、次いで「興味のある活動内容であれば」の割合が27.3%、「きっかけ・情報があれば」の割合が22.2%となっています。



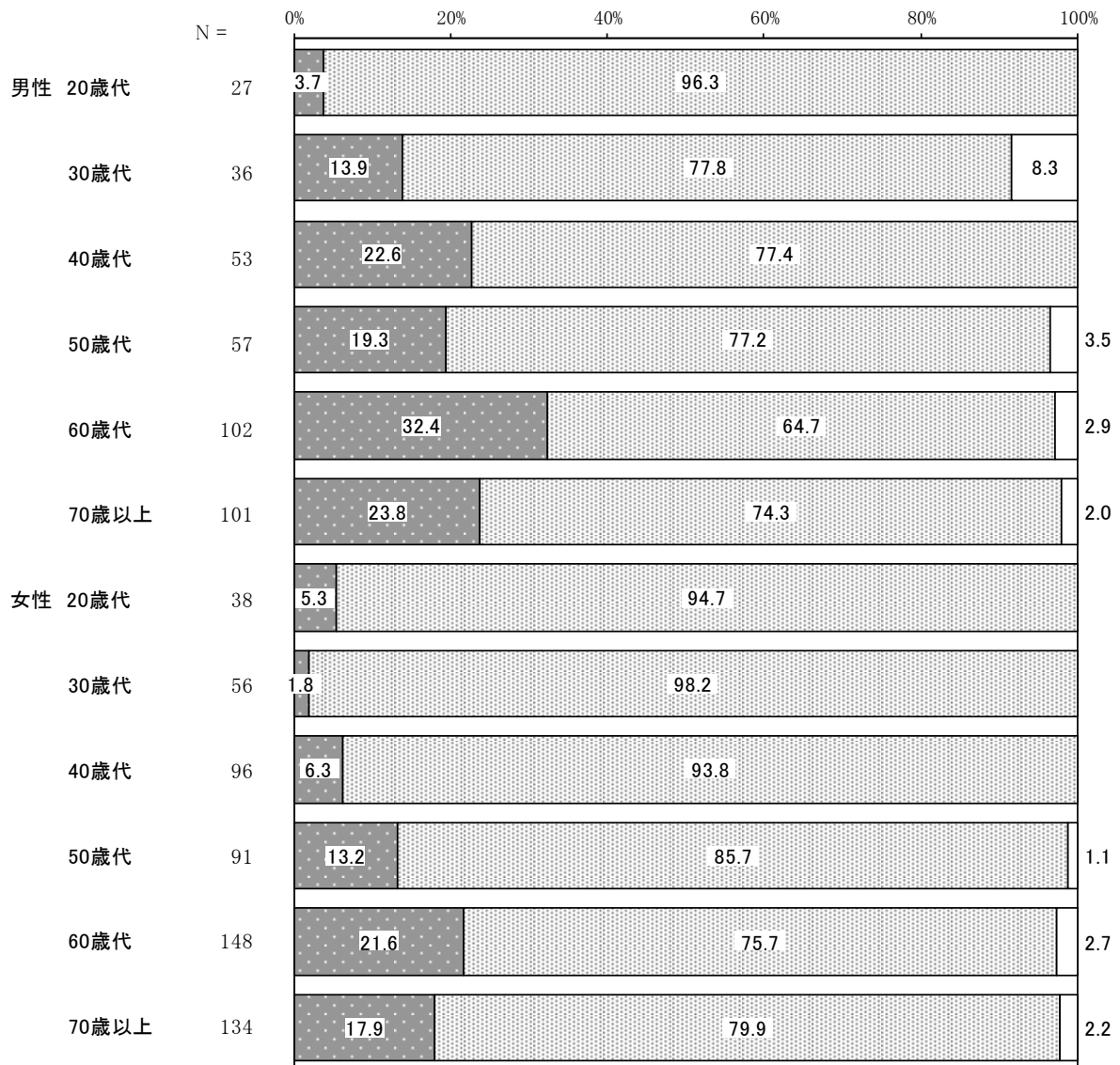
問 11 あなたは現在、ボランティア活動に参加していますか。(どちらかに○)

「参加している」の割合が 17.4%、「参加していない」の割合が 80.6%となっています。



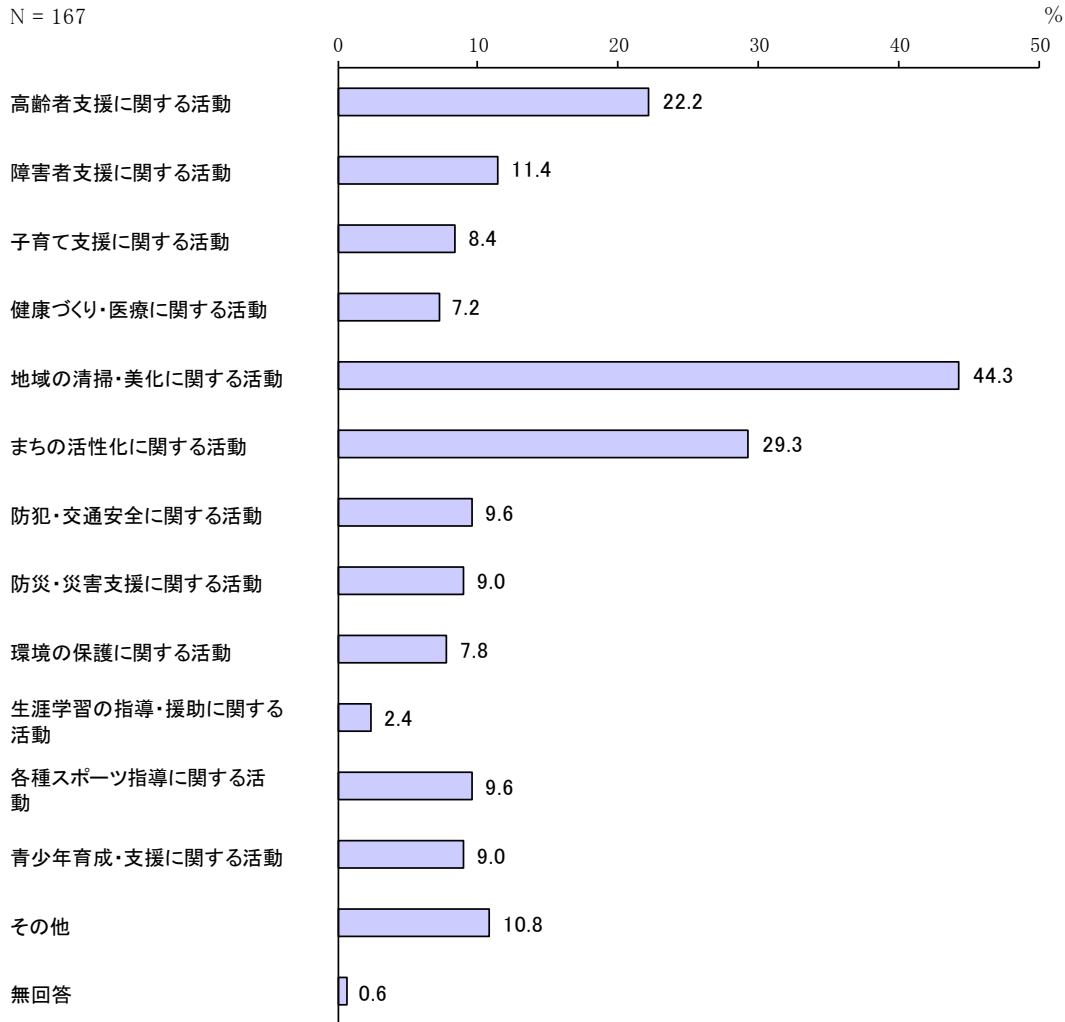
【性・年代別】

性・年代別で見ると、他に比べ、男性の 20 歳代、女性の 20 歳代から 40 歳代で「参加していない」の割合が高くなっています。



問 11-1 問 11 で「1」と回答した人がお答えください。主にどのようなボランティア活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「地域の清掃・美化に関する活動」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「まちの活性化に関する活動」の割合が 29.3%、「高齢者支援に関する活動」の割合が 22.2%となっています。



【性・年代別】

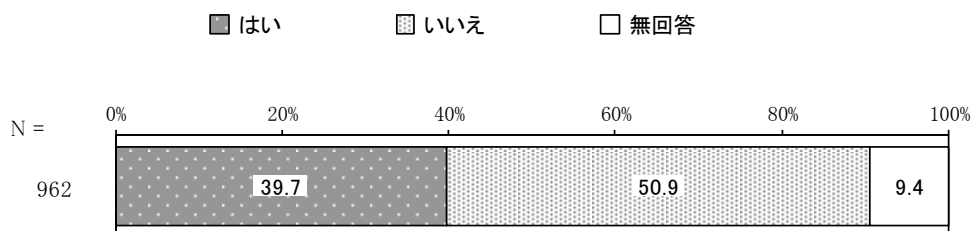
性・年代別でみると、男女ともに70歳以上で「高齢者支援に関する活動」の割合が、女性の60歳代で「子育て支援に関する活動」の割合が、女性の70歳以上で「健康づくり・医療に関する活動」「地域の清掃・美化に関する活動」の割合が、男性の70歳以上で「防犯・交通安全に関する活動」の割合が、男性の40歳代で「各種スポーツ指導に関する活動」「青少年育成・支援に関する活動」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	高齢者支援に関する活動	障害者支援に関する活動	子育て支援に関する活動	健康づくり・医療に関する活動	地域の清掃・美化に関する活動	まちの活性化に関する活動	防犯・交通安全に関する活動	防災・災害支援に関する活動	環境の保護に関する活動	生涯学習の指導・援助に関する活動	各種スポーツ指導に関する活動	青少年育成・支援に関する活動	その他	無回答
男性 20歳代	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
30歳代	5	—	—	—	—	—	20.0	20.0	60.0	—	—	20.0	—	—	—
40歳代	12	—	—	—	—	58.3	33.3	—	16.7	—	—	41.7	25.0	—	—
50歳代	11	—	9.1	—	—	63.6	36.4	—	—	9.1	—	9.1	—	—	—
60歳代	33	12.1	12.1	3.0	12.1	60.6	36.4	12.1	12.1	12.1	6.1	6.1	15.2	—	—
70歳以上	24	25.0	8.3	4.2	4.2	62.5	37.5	29.2	12.5	8.3	4.2	8.3	8.3	20.8	—
女性 20歳代	2	—	—	—	—	100.0	50.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—
30歳代	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40歳代	6	—	16.7	16.7	—	16.7	16.7	—	—	—	—	16.7	—	16.7	—
50歳代	12	16.7	8.3	16.7	—	8.3	16.7	—	—	—	—	8.3	8.3	25.0	—
60歳代	32	31.3	15.6	21.9	3.1	25.0	25.0	9.4	3.1	9.4	—	—	9.4	21.9	—
70歳以上	24	54.2	12.5	4.2	20.8	50.0	25.0	4.2	4.2	4.2	4.2	8.3	4.2	4.2	—

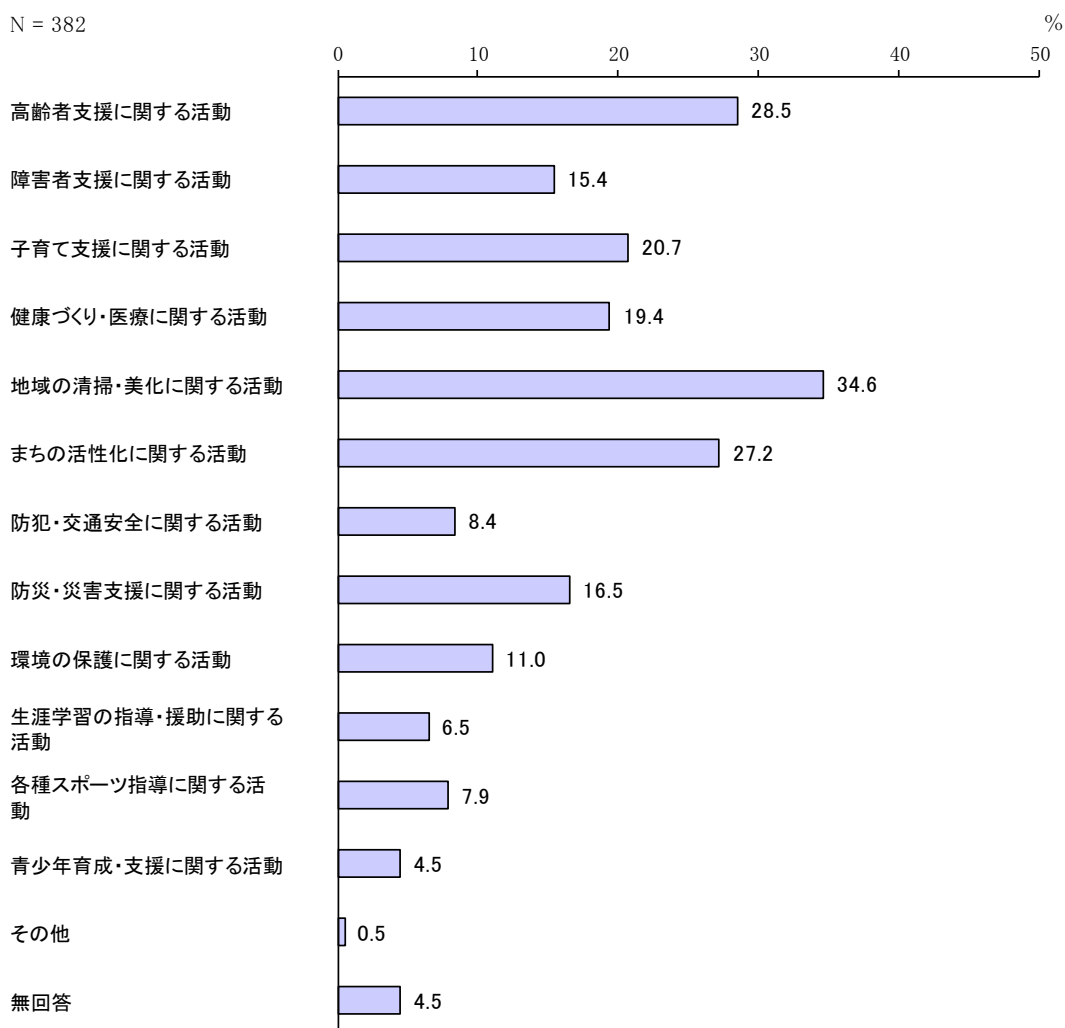
問 12 今後、あなたはボランティア活動をしたい（続けたい）と思いますか。
（どちらかに○）

「はい」の割合が 39.7%、「いいえ」の割合が 50.9%となっています。



問 12-1 問 12 で「1」と回答した人がお答えください。今後、ボランティア活動を行う（続けたい）としたら、どんな内容の活動をしたいですか。
（あてはまるもの3つまでに○）

「地域の清掃・美化に関する活動」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「高齢者支援に関する活動」の割合が 28.5%、「まちの活性化に関する活動」の割合が 27.2%となっています。



【性・年代別】

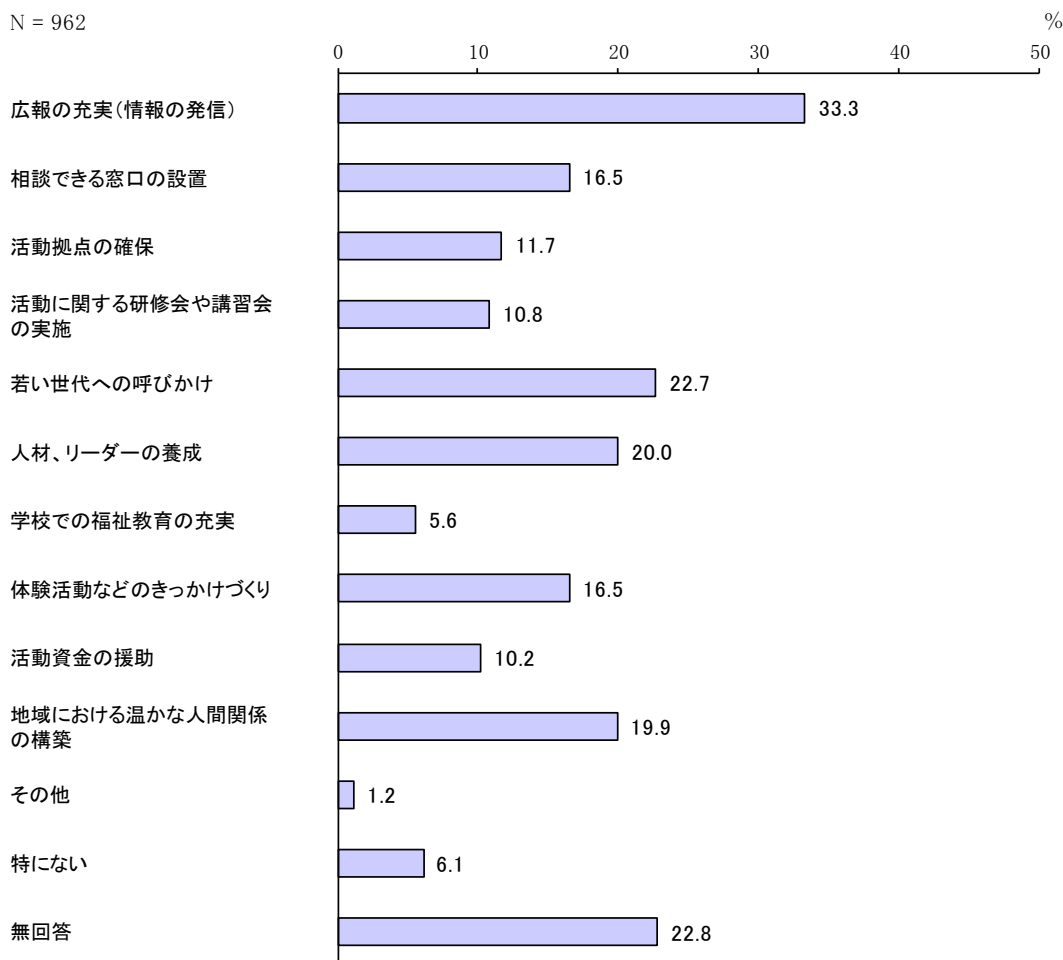
性・年代別で見ると、他に比べ、男性では年代が高くなるにつれて「地域の清掃・美化に関する活動」の割合が、女性では年代が高くなるにつれて「高齢者支援に関する活動」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	高齢者支援に関する活動	障害者支援に関する活動	子育て支援に関する活動	健康づくり・医療に関する活動	地域の清掃・美化に関する活動	まちの活性化に関する活動	防犯・交通安全に関する活動	防災・災害支援に関する活動	環境の保護に関する活動	生涯学習の指導・援助に関する活動	各種スポーツ指導に関する活動	青少年育成・支援に関する活動	その他	無回答
男性 20 歳代	11	18.2	—	18.2	18.2	27.3	36.4	9.1	36.4	9.1	18.2	18.2	9.1	—	—
30 歳代	16	6.3	12.5	25.0	12.5	31.3	31.3	18.8	31.3	6.3	18.8	12.5	12.5	—	6.3
40 歳代	25	8.0	12.0	8.0	8.0	36.0	36.0	8.0	40.0	12.0	8.0	16.0	8.0	—	8.0
50 歳代	25	20.0	20.0	—	8.0	36.0	32.0	20.0	20.0	16.0	4.0	16.0	4.0	—	—
60 歳代	51	27.5	15.7	7.8	15.7	41.2	37.3	13.7	21.6	17.6	3.9	11.8	3.9	—	7.8
70 歳以上	38	21.1	5.3	—	21.1	52.6	28.9	18.4	15.8	15.8	5.3	10.5	2.6	—	5.3
女性 20 歳代	17	35.3	11.8	47.1	35.3	23.5	17.6	—	17.6	5.9	5.9	11.8	5.9	—	—
30 歳代	18	22.2	22.2	72.2	16.7	11.1	16.7	5.6	22.2	—	5.6	5.6	5.6	—	—
40 歳代	33	27.3	21.2	54.5	18.2	27.3	15.2	9.1	9.1	3.0	6.1	9.1	3.0	—	3.0
50 歳代	40	27.5	12.5	35.0	20.0	25.0	27.5	5.0	5.0	12.5	10.0	—	2.5	5.0	5.0
60 歳代	56	39.3	19.6	25.0	19.6	26.8	30.4	1.8	7.1	14.3	7.1	—	7.1	—	5.4
70 歳以上	40	47.5	15.0	—	30.0	52.5	15.0	—	5.0	5.0	2.5	2.5	—	—	5.0

問13 今後、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

「広報の充実（情報の発信）」の割合が33.3%と最も高く、次いで「若い世代への呼びかけ」の割合が22.7%、「人材、リーダーの養成」の割合が20.0%となっています。



【年代別】

年代別でみると、いずれも「広報の充実（情報の発信）」の割合が最も高くなっています。

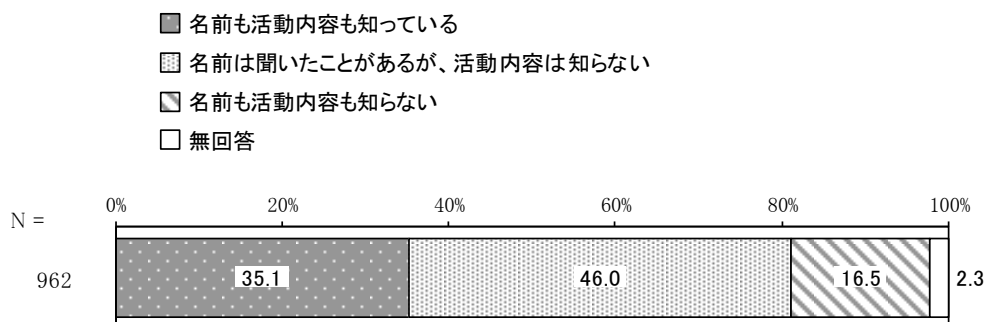
単位：%

区分	有効回答数(件)	広報の充実(情報の発信)	相談できる窓口の設置	活動拠点の確保	活動に関する研修会や講習会の実施	若い世代への呼びかけ	人材、リーダーの養成	学校での福祉教育の充実	体験活動などのきっかけづくり	活動資金の援助	地域における温かな人間関係の構築	その他	特にない	無回答
20歳代	66	42.4	13.6	6.1	3.0	33.3	13.6	9.1	28.8	10.6	24.2	—	6.1	16.7
30歳代	92	42.4	9.8	8.7	5.4	30.4	18.5	9.8	19.6	14.1	15.2	2.2	3.3	21.7
40歳代	149	32.9	20.1	15.4	8.1	22.8	18.1	7.4	17.4	8.7	18.1	2.7	4.7	20.8
50歳代	148	34.5	17.6	16.9	8.8	14.9	20.9	2.0	20.3	14.9	18.2	—	5.4	20.9
60歳代	253	32.8	19.0	12.3	16.6	21.3	22.9	5.5	15.4	10.3	21.7	0.8	7.1	20.9
70歳以上	237	26.2	14.3	8.4	12.2	22.8	19.0	4.6	10.5	6.8	20.7	1.7	8.0	29.1

(4) 地域のまちづくりについて

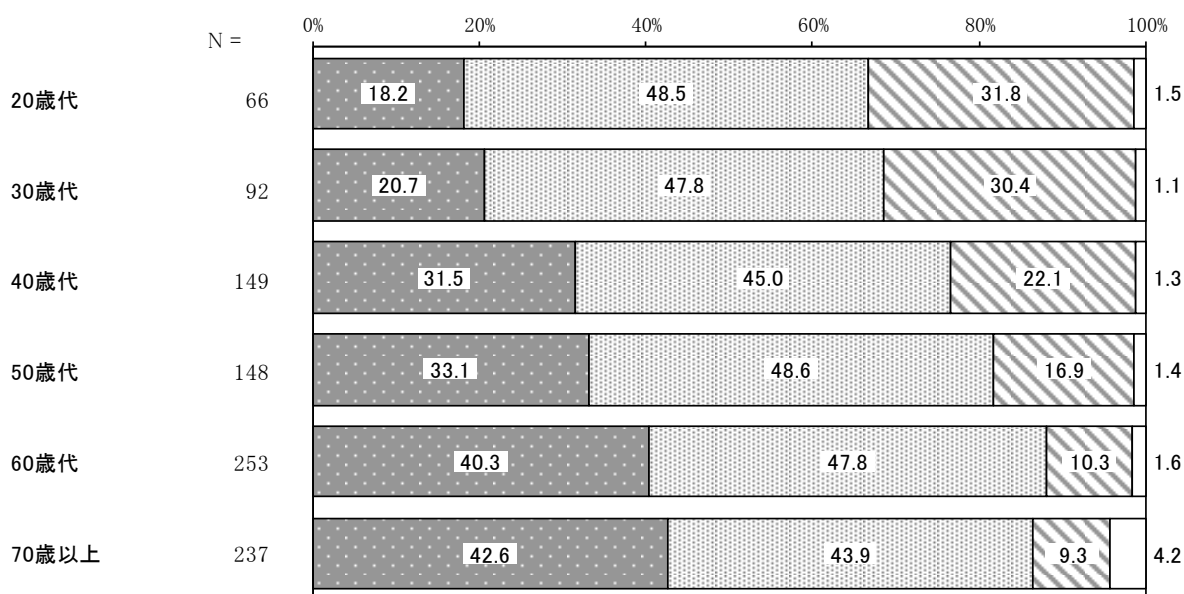
問 14 あなたは、地域福祉の推進を図るために諸活動を行っている社会福祉協議会という民間の組織を知っていますか。(ひとつに○)

「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」の割合が46.0%と最も高く、次いで「名前も活動内容も知っている」の割合が35.1%、「名前も活動内容も知らない」の割合が16.5%となっています。



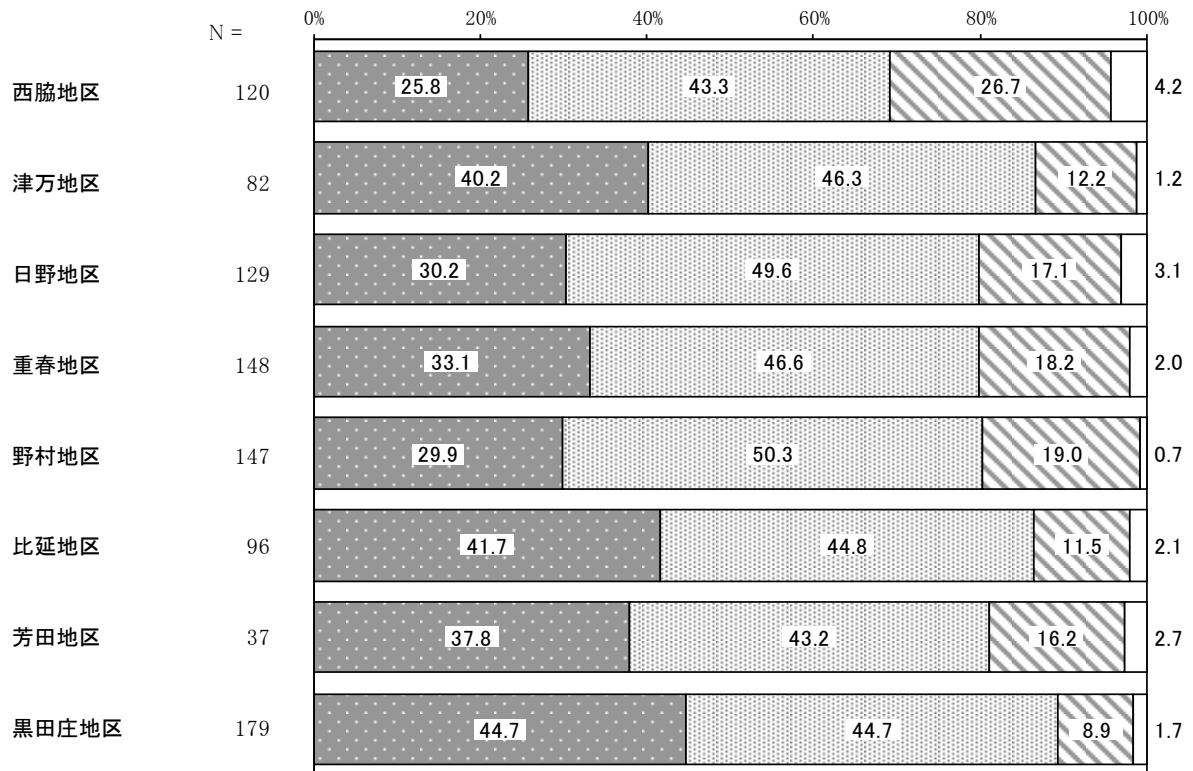
【年代別】

年代別でみると、年代が高くなるにつれて「名前も活動内容も知っている」の割合が高くなっています。また、年代が低くなるにつれて「名前も活動内容も知らない」の割合が高くなっています。



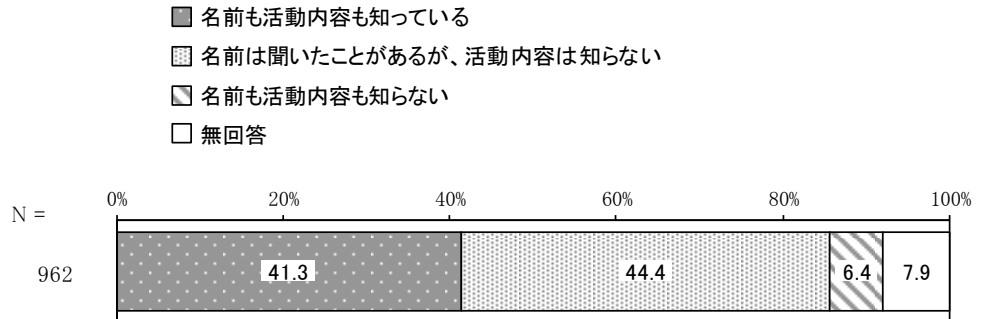
【地区別】

地区別でみると、他に比べ、津万地区、比延地区、黒田庄地区で「名前も活動内容も知っている」の割合が、日野地区、野村地区で「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」の割合が、西脇地区で「名前も活動内容も知らない」の割合が高くなっています。



問 15 あなたは民生委員・児童委員を知っていますか。(ひとつに○)

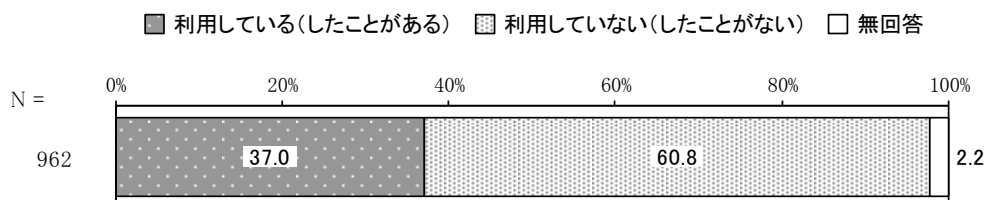
「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「名前も活動内容も知っている」の割合が 41.3%、「名前も活動内容も知らない」の割合が 6.4%となっています。



(5) 福祉サービスについて

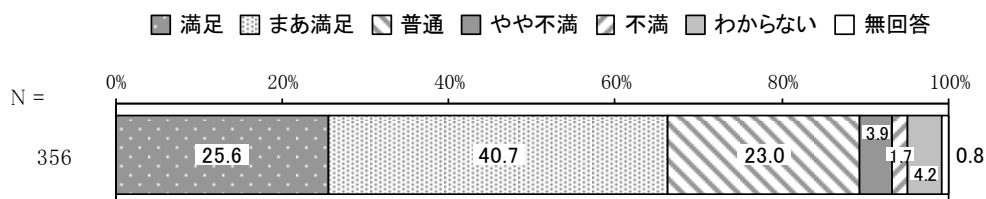
問 16 あなたやあなたの家族は、福祉サービスを利用していますか（したことがありますか）。（どちらかに○）

「利用している（したことがある）」の割合が 37.0%、「利用していない（したことがない）」の割合が 60.8%となっています。



問 16-1 問 16 で「1」と回答した人がお答えください。福祉サービスの利用に関する感想を教えてください。（ひとつに○）

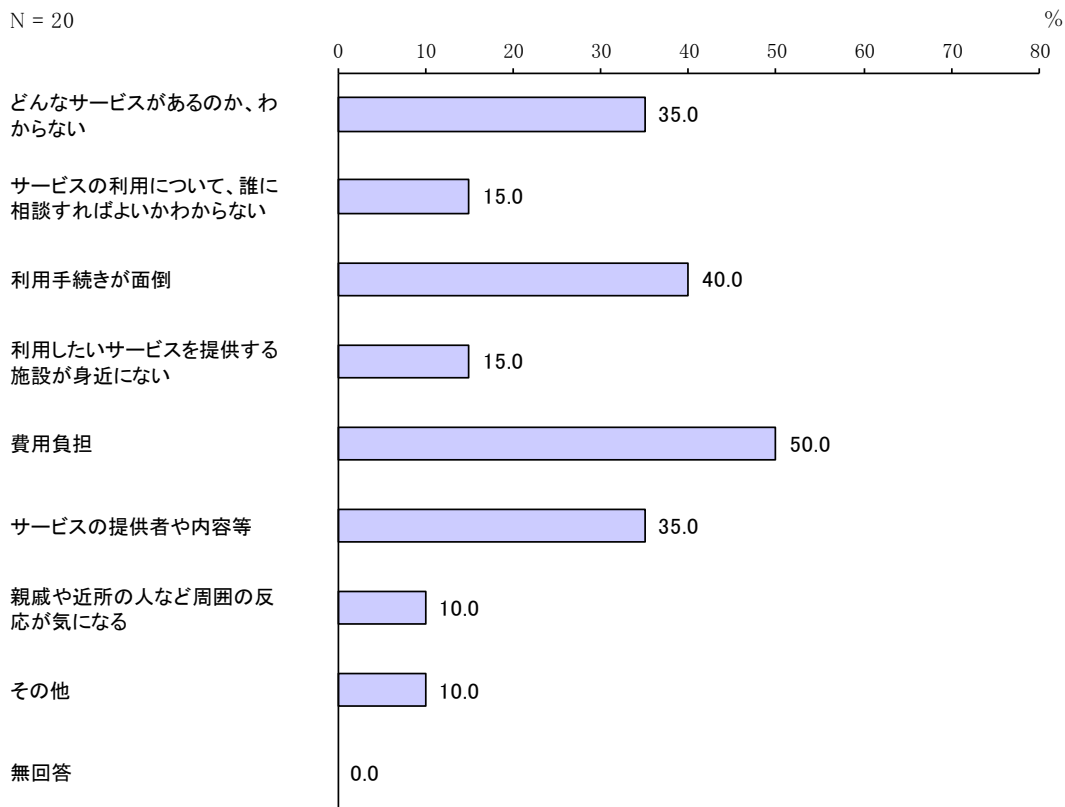
「満足」と「まあ満足」をあわせた“満足”の割合が 66.3%、「普通」の割合が 23.0%、「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が 5.6%となっています。



問 16-1-1 (1) 問 16-1 で「4」「5」のいずれかに回答した人がお答えください。
福祉サービスを利用する際、不満、心配を感じたのは、どのような
ことですか。(あてはまるものすべてに○)

「費用負担」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「利用手続きが面倒」の割合が 40.0%、「ど
んなサービスがあるのか、わからない」、「サービスの提供者や内容等」の割合が 35.0%となっ
ています。

N = 20



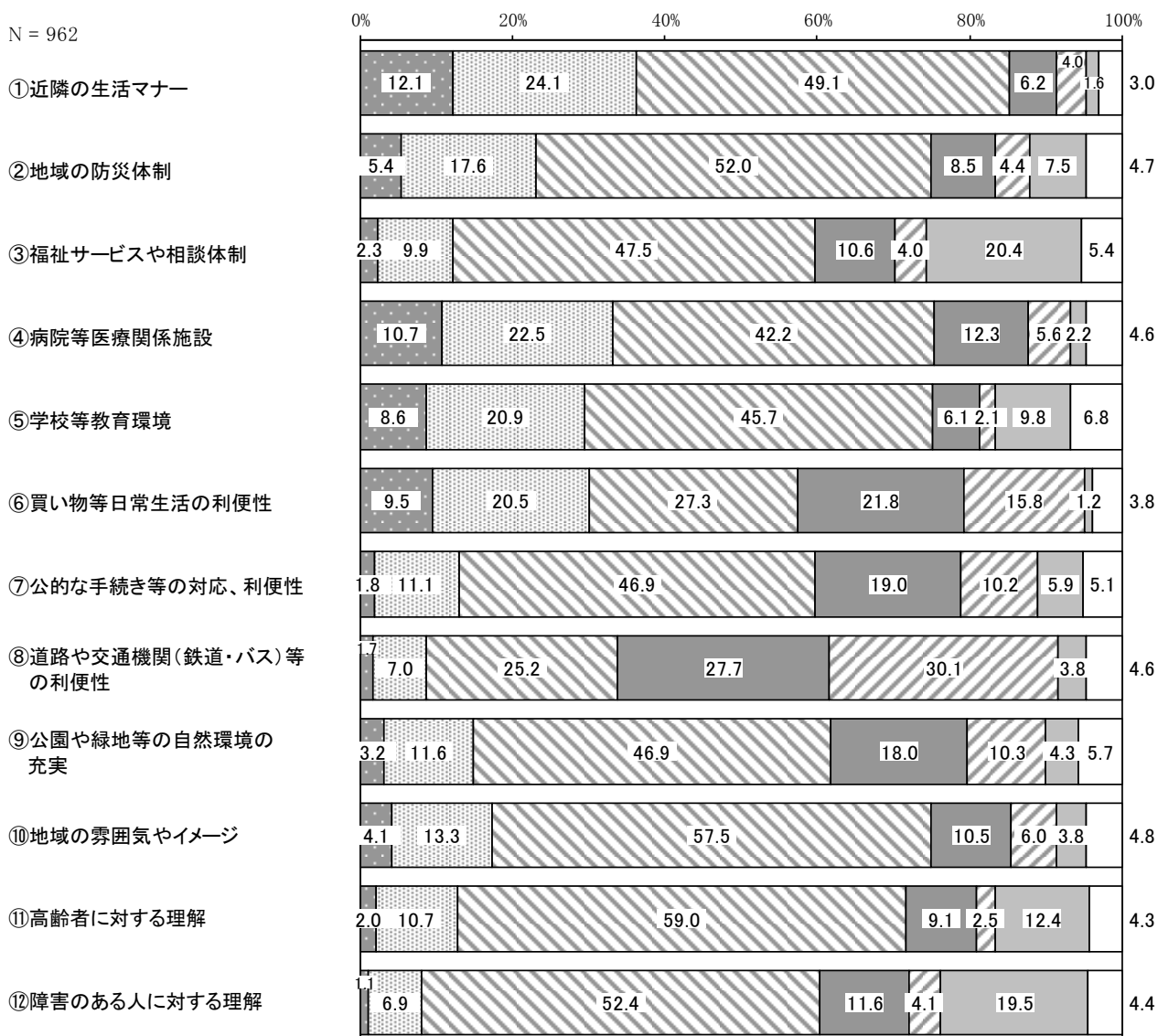
(6) 地域の生活環境について

問 25 あなたが住んでいる「地域」の暮らしやすさについて、項目ごとにおたずねします。(各項目について、あてはまるものひとつに○)

『⑧道路や交通機関(鉄道・バス)等の利便性』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高くなっています。

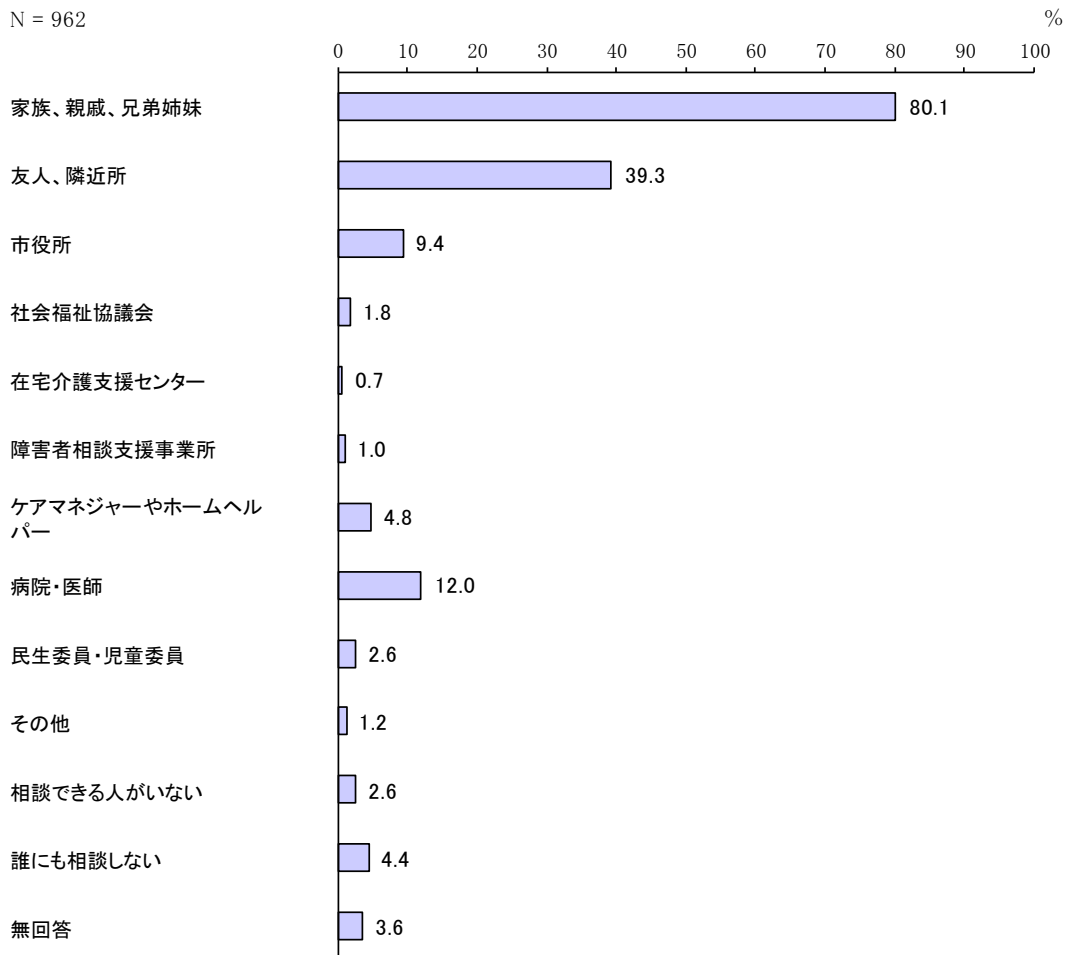
■ 満足 ■ まあ満足 ■ 普通 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない □ 無回答

N = 962



問 27 あなたは、日常生活の中で、不安や困りごとが起こったとき、誰（どこ）に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

「家族、親戚、兄弟姉妹」の割合が 80.1%と最も高く、次いで「友人、隣近所」の割合が 39.3%、「病院・医師」の割合が 12.0%となっています。



【家族構成別】

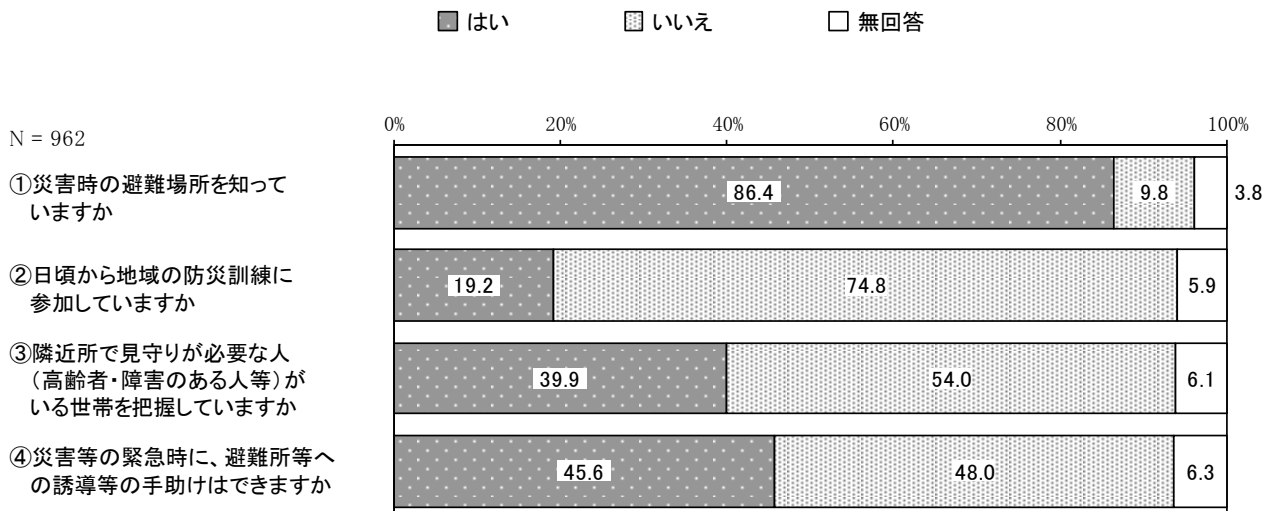
家族構成別でみると、いずれも「家族、親戚、兄弟姉妹」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	家族、親戚、兄弟姉妹	友人、隣近所	市役所	社会福祉協議会	在宅介護支援センター	障害者相談支援事業所	ケアマネジャーやホームヘルパー	病院・医師	民生委員・児童委員	その他	相談できる人がいない	誰にも相談しない	無回答
親と子と孫の世帯(3世代世帯)	184	83.2	39.1	9.8	1.1	0.5	1.6	6.0	13.6	1.6	1.6	0.5	3.3	4.9
親と子の世帯(2世代世帯)	404	81.2	43.3	9.4	1.2	0.2	1.2	2.7	8.4	2.0	1.7	3.2	5.2	2.7
夫婦のみの世帯	251	81.3	37.8	8.8	2.0	1.2	0.4	5.6	15.9	2.4	0.4	2.0	3.2	2.8
兄弟姉妹のみの世帯	8	50.0	12.5	—	—	—	—	25.0	37.5	—	—	—	—	12.5
ひとり世帯	73	71.2	27.4	9.6	4.1	1.4	1.4	5.5	8.2	8.2	—	6.8	5.5	2.7
その他	19	78.9	36.8	15.8	—	5.3	—	21.1	26.3	5.3	5.3	—	10.5	—

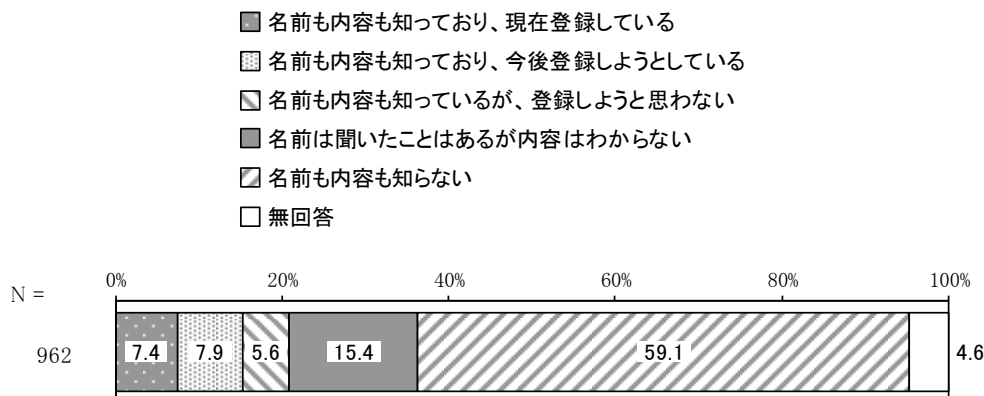
問 28 防災に対する日頃からの取組や災害等の緊急時の対応について、おたずねします。(各項目について、どちらかに○)

『①災害時の避難場所を知っていますか』で「はい」の割合の割合が高くなっています。



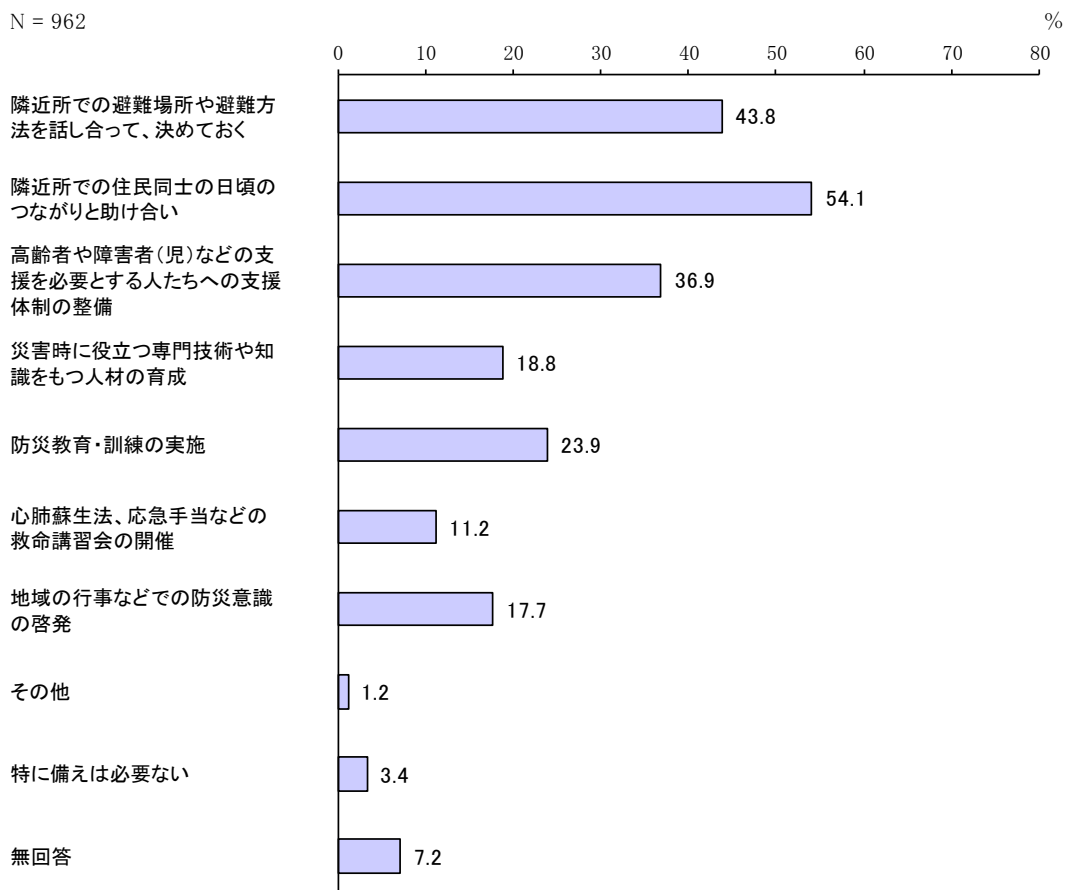
問 29 あなたは、災害時避難行動要支援者登録名簿をご存じですか。(ひとつに○)

「名前も内容も知らない」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「名前は聞いたことはあるが内容はわからない」の割合が 15.4%、「名前も内容も知っており、今後登録しようとしている」の割合が 7.9%となっています。



問 30 大地震などの災害に備えて、地域でどのような備えが必要だと思いますか。(防災用品の備えを除く。)(あてはまるもの3つまでに○)

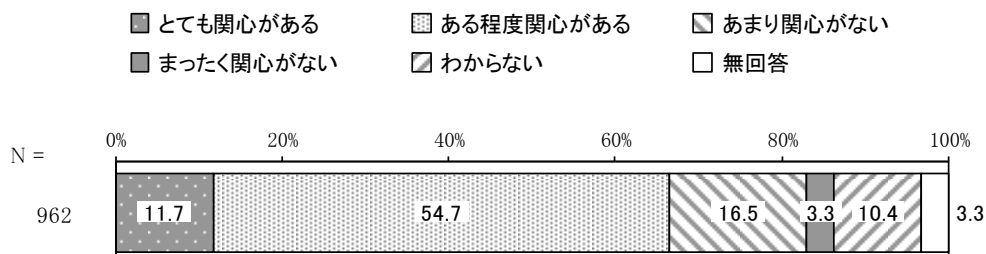
「隣近所での住民同士の日頃のつながりと助け合い」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「隣近所での避難場所や避難方法を話し合っ、決めておく」の割合が 43.8%、「高齢者や障害者(児)などの支援を必要とする人たちへの支援体制の整備」の割合が 36.9%となっています。



(7) 西脇市の地域福祉について

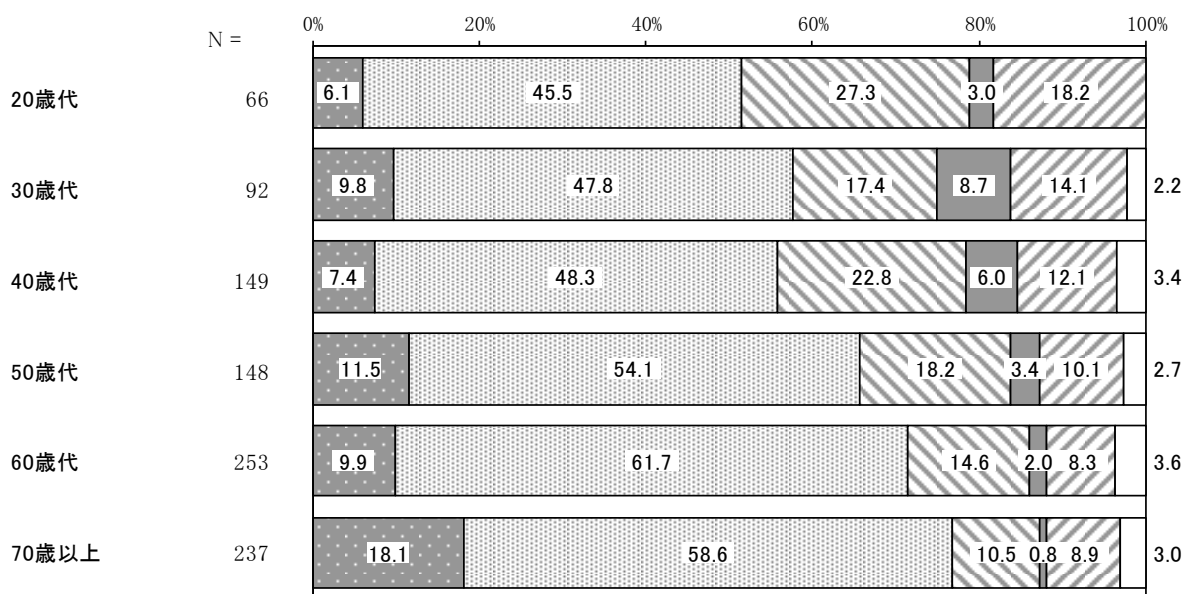
問 31 あなたは、福祉に関心がありますか。(ひとつに○)

「とても関心がある」と「ある程度関心がある」をあわせた“関心がある”の割合が 66.4%、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」をあわせた“関心がない”の割合が 19.8%となっています。



【年代別】

年代別でみると、他に比べ、20歳代で“関心がない”の割合が高くなっています。



問 34 今後、地域福祉・施策を進めるために西脇市はどのような施策に取り組んでいくべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「医療サービス体制の充実」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「高齢者や障害のある人の在宅生活支援」の割合が 37.7%、「移動手段の充実」の割合が 36.9%となっています。

